

第4部 個別施設計画シート（別冊）

1	庁舎施設	1
2	コミュニティ施設	4
3	保健福祉施設	15
4	子育て施設	27
5	観光施設	41
6	市営住宅	52
7	防災施設	76
8	学校施設	118
9	文化施設	140
10	体育施設	145
11	その他施設	155

■ 個別施設計画シートの内容

1-1 榛原庁舎

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

両庁舎が耐
続ける。
当面の間は

20年間の方向性

の視点で検討を
検討する。

2. 前期（R2～R9）の方針

方針

当面の間は施設を活用し、必要な小規模修繕を行ないながら、現状を維持する。

現状維持
（一部改善）

前期（R2～R9）の方針

害対策本部を

旧郷土資料館兼倉庫は、令和4年度を目途に大規模改修を実施予定。その後は、必要な小規模修繕を行ないながら、現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

(千円)

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
榛原庁舎	対策	トイレ手洗い 水洗自動化 工事等	トイレ衝立 設置工事 LED照明	トイレ衝立設置工事、					
所在地									
建築年									
延床面積									
構造									
取得価格									
施設概要									
前期スケジュール									
棟名	対策	—							
所在地									
建築年									
延床面積									
構造									
取得価格									
鉄筋コンクリート造									
取得価格									
161,975,000円									

主要建物の外観

1 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

公共施設マネジメント基本計画で整理された「今後20年間における施設分類別の方向性」から、当該施設に関係する箇所を抜粋し、記載しています。

2 前期(R2～R9)の方針

20年間の方向性を踏まえ、施設の状態や利用状況、対策の優先順位等を総合的に判断し、前期8年における対策の方針について記載しています。

対策の方針については、各施設の位置づけを把握しやすくするため、便宜上以下のとおり4つに区分します。

指標	内容
現状維持	前期8年の間は、必要な小規模修繕を行ないながら、現状を維持する施設
改善	前期8年の間で、長寿命化改修、大規模改修、中規模改修などを実施する施設
見直し	前期8年の間で、複合化、集約化、統廃合、転用、建替などの見直しを検討する施設
廃止	前期8年の間で、除却、譲渡、売却、貸付などを検討する施設

3 施設概要

棟ごとの施設概要について、記載しています。

経過年数は、建築年度から令和5年度末(2023年度末)までの年数を記載しています。(除却済み施設は、除却時の使用年数)

耐震性能は、「牧之原市耐震公表リスト(平成31年4月1日時点)」の耐震性能ランク等を活用し、以下のとおり4段階で示しています。

耐震性能の評価

評価		牧之原市耐震公表リスト	
		耐震性能ランク	耐震性能ランクが未判定な施設(耐震未診断または診断対象外)
A	耐震性能が優れている建物	I a	昭和57年(1982年)以降に建設【新耐震基準】
B	耐震性能が良い建物	I b	災害時の拠点となりうる施設
C	耐震性能がやや劣る建物	II	それ以外の施設
D	耐震性能が劣る建物	III	昭和56年(1981年)以前に建設【旧耐震基準】
			昭和36年(1962年)以前に建設

4 前期スケジュール

前期の方針に基づき、前期8年に計画する対策内容及び対策事業費(概算額)について記載しています。

対策事業費は、当該施設にかかる工事請負費(資産形成)や委託料の概算費用となります。(施設、設備等の機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含まれておりません) また、事業費の青字は、決算額となります。

なお、対策内容及び対策事業費(概算額)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、経費の見込みに関しては予算が確保されているものではありません。市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとします。

また、計画段階の大規模改修の事業費は、総務省が公表する試算単価を参考に、概算額として算定したものが含まれています。

1-1 榛原庁舎



主要建物の外観

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

両庁舎が耐用年数を迎える時期に合わせ施設を一本化する。位置などについては、長期的なまちづくりの視点で検討を続ける。
当面の間は施設を活用し、機能については複数案の可能性を検証した上で、効率的に配置することを検討する。

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持（一部改善）	当面の間は施設を活用し、必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する。 令和2、3年度にトイレ手洗い水洗自動化工事やトイレ衝立設置工事などを実施した。 今後、令和7年度以降に複数年で空調設備改修を実施し、設備の長寿命化を図る予定。 就業改善センターは、令和2年度に空調設備改修、令和3年度にトイレ手洗い水洗自動化工事を実施した。 旧郷土資料館兼倉庫は、令和4年度大規模改修を実施し、必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する。 西館についても、必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
榛原庁舎	対 策	トイレ手洗い 水洗自動化工事等	トイレ衝立 設置工事、 LED改修等	トイレ手洗い 水洗自動化工事	2階監視カメラ 設置	-	省エネ改修実 施設計、電気 設備改修	空調設備改修 他	
所在地	静波447-1								
建築年度／経過年数	1993年 31年								
延床面積／耐震性能	5,669㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	2,344,652,000円								
	事業費（概算）	2,766 （決算額）	5,174 （決算額）	234 （決算額）	792 （決算額）	0	53,000 （概算額）	130,000 （概算額）	

榛原庁舎（西館）	対 策	-	-	-	-	トイレ改修工事	-	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	静波447-1								
建築年度／経過年数	1976年 48年								
延床面積／耐震性能	589㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	161,975,000円								
	事業費（概算）	0	0	0	0	1,169 （概算額）	0	0	

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名		実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
榛原庁舎(就業改善センター)		対 策	空調設備 改修	トイレ手洗い 水洗自動化 工事	屋上防水 工事	-	トイレ改修工 事	-	必要な小規模修繕を行い ながら現状維持	
所在地	静波447-1									
建築年度／経過年数	1976年 48年	事業費 (概算)	1,573 (決算額)	2,629 (決算額)	3,575 (決算額)	0	1,169 (概算額)	0	0	
延床面積／耐震性能	618㎡ A									
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	166,860,000円									

榛原庁舎(旧郷土資料館兼倉庫)		対 策	-	-	大規模改修	-	-	-	必要な小規模修繕を行い ながら現状維持	
所在地	静波447-1									
建築年度／経過年数	1980年 44年	事業費 (概算)	0	0	11,171 (決算額)	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	698㎡ C									
構造	鉄骨造									
取得価格	66,215,000円									

		対 策								
所在地										
建築年度／経過年数		事業費 (概算)								
延床面積／耐震性能										
構造										
取得価格										

		対 策								
所在地										
建築年度／経過年数		事業費 (概算)								
延床面積／耐震性能										
構造										
取得価格										

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

1-2 相良庁舎



主要建物の外観

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

両庁舎が耐用年数を迎える時期に合わせ施設を一本化する。位置などについては、長期的なまちづくりの視点で検討を続ける。当面の間は施設を活用し、機能については複数案の可能性を検証した上で、効率的に配置することを検討する。相良保健センターは、相良庁舎との一体的な利用を検討する。

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持（一部改善）	当面の間は施設を活用し、必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する。 庁舎は、耐用年数を60年に想定し、R27年度を目途に一本化を目指す。 令和2、3年度に高圧変電や電話設備、電源装置更新改修工事を実施。令和5年度に議場などの空調設備改修等を、令和6年度にエレベーター改修を実施。令和7年度以降に複数年で機械設備を中心に改修を進めていく。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
相良庁舎	対策	高圧変電設備改修、電話設備改修等	電源装置更新改修、トイレ衛生設備設置	トイレ手洗い水栓自動化	議場等空調設備改修、防犯カメラ設置	エレベーター改修工事、電気設備改修工事	電気設備修繕工事	—	機械設備を中心に、施設の大規模改修
所在地	相良275								
建築年度／経過年数	1985年 39年								
延床面積／耐震性能	4,756㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	1,528,738,000円								
	事業費（概算）	16,256 （決算額）	14,490 （決算額）	80 （決算額）	26,609 （決算額）	34,210 （概算額）	49,440 （概算額）	0	100,000 （概算額）

相良庁舎（相良保健センター）	対策	—	トイレ手洗い水洗自動化工事	—	—	—	—	—	大規模改修（工事）
所在地	相良275								
建築年度／経過年数	1985年 39年								
延床面積／耐震性能	869㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	相良庁舎に含まれている								
	事業費（概算）	0	306 （決算額）	0	0	0	0	0	未定

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ 相良公民館 【除却済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

コミュニティセンター等は、市政が抱える課題への地区単位での対応や、地区が主体的に取り組むまちづくりの拠点となる10地区の地区支援拠点に位置づける。
平成31年3月に牧之原市自治基本条例推進会議から提出された「地区支援拠点のあり方に関する提言書」を受け、行政機能の補完や地区への支援、地域づくりや生涯学習の推進を図ることができる場としての地区支援拠点のあり方を検討する。
拠点施設の老朽化等に対しては、地区内の他施設との複合化等を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止	平成29年4月に耐震性不足により閉館。令和3年度に施設を廃止し、除却済み。 これまで当施設で行われていた機能は、他の生涯学習ができる施設において事業を展開している。 また、跡地については、芝生広場として整備を実施した。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
相良公民館	対策	実施設計	除却	令和3年度に除却済み					
所在地	須-木854-10								
建築年度／使用年数	1973年 48年								
延床面積／耐震性能	1,847㎡ D								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	180,000,000円								
	事業費（概算）	440 （決算額）	128,810 （決算額）						

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費（概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ 地頭方公民館 【除却済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

コミュニティセンター等は、市政が抱える課題への地区単位での対応や、地区が主体的に取り組むまちづくりの拠点となる10地区の地区支援拠点に位置づける。
平成31年3月に牧之原市自治基本条例推進会議から提出された「地区支援拠点のあり方に関する提言書」を受け、行政機能の補完や地区への支援、地域づくりや生涯学習の推進を図ることができる場としての地区支援拠点のあり方を検討する。
拠点施設の老朽化等に対しては、地区内の他施設との複合化等を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
廃止	令和3年度をもって使用を停止した。築40年頃を目途に施設を廃止し、令和5年度に除却した。 これまで当施設で行われていた機能は、他の生涯学習ができる施設において事業を展開している。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
地頭方公民館	対 策	—	—	実施設計	除 却	令和5年度に除却済み			
所在地	新庄291-5	事業費 (概算)	0	0	1,650 (決算額)	34,980 (決算額)			
建築年度／使用年数	1984年 39年								
延床面積／耐震性能	552㎡ A								
構造	鉄骨造								
取得価格	90,267,000円								

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費 (概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

2-1 萩間コミュニティセンター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

コミュニティセンター等は、市政が抱える課題への地区単位での対応や、地区が主体的に取り組むまちづくりの拠点となる10地区の地区支援拠点に位置づける。
平成31年3月に牧之原市自治基本条例推進会議から提出された「地区支援拠点のあり方に関する提言書」を受け、行政機能の補完や地区への支援、地域づくりや生涯学習の推進を図ることができる場としての地区支援拠点のあり方を検討する。
拠点施設の老朽化等に対しては、地区内の他施設との複合化等を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	公民館からコミュニティ施設としての機能転換による、地区支援拠点と防災拠点の利用方針のあり方を検討する。 小修繕を行いながら現状を維持する中、令和2年度に空調設備改修工事を実施した。築後50年目を目途に建替等の検討を行う。 隣接する管理棟部分については、令和3年度に除却済み。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
萩間コミュニティーセンター	対 策	空調設備改修	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	中西333								
建築年度／経過年数	1979年	45年							
延床面積／耐震性能	456㎡	C							
構造	鉄骨造								
取得価格	52,632,000円								
	事業費（概算）	2,805（決算額）	0	0	0	0	0	0	

萩間公民館（管理棟）	対 策	—	管理棟除却	令和3年度に除却済み					
所在地	中西333								
建築年度／使用年数	1980年	41年							
延床面積／耐震性能	53㎡	—							
構造	木造								
取得価格	4,300,000円								
	事業費（概算）	0	885（決算額）						

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

2-2 細江コミュニティセンター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

コミュニティセンター等は、市政が抱える課題への地区単位での対応や、地区が主体的に取り組むまちづくりの拠点となる10地区の地区支援拠点に位置づける。
平成31年3月に牧之原市自治基本条例推進会議から提出された「地区支援拠点のあり方に関する提言書」を受け、行政機能の補完や地区への支援、地域づくりや生涯学習の推進を図ることができる場としての地区支援拠点のあり方を検討する。
拠点施設の老朽化等に対しては、地区内の他施設との複合化等を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	地区支援拠点のあり方を検討する。 当施設の劣化度等を考慮した上で、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持する。地区の拠点としての有用性を検討する。 令和2年度、新型コロナウイルス感染症対策交付金を活用し、受付室の空調設備改修工事を実施した。 令和6年度にLED改修工事を実施する予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
細江コミュニティセンター			対 策	受付室 空調設備 改修	—	—	—	玄関ホール等 照明器具LED 化	外壁改修工事	必要な小規模修繕を行い ながら現状維持	
所在地	細江1106-1										
建築年度／経過年数	1989年	35年	事業費 (概算)	662 (決算額)	0	0	0	2,497 (概算額)	4,700 (概算額)	0	
延床面積／耐震性能	1,140㎡	A									
構造	鉄筋コンクリート造										
取得価格	305,825,000円										

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費 (概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

2-3 牧之原コミュニティセンター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

コミュニティセンター等は、市政が抱える課題への地区単位での対応や、地区が主体的に取り組むまちづくりの拠点となる10地区の地区支援拠点に位置づける。
平成31年3月に牧之原市自治基本条例推進会議から提出された「地区支援拠点のあり方に関する提言書」を受け、行政機能の補完や地区への支援、地域づくりや生涯学習の推進を図ることができる場としての地区支援拠点のあり方を検討する。
拠点施設の老朽化等に対しては、地区内の他施設との複合化等を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	地区支援拠点のあり方を検討する。 高台開発事業及び将来的な地区のあり方等を考慮した上で、地区の拠点としての有用性を検討する。 それまでの間は、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持する。 令和5年度、外壁塗装工事を実施した。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
牧之原コミュニティセンター	対 策	—	—	—	外壁塗装 工事	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	布引原256-4								
建築年度／経過年数	1986年 38年								
延床面積／耐震性能	487㎡ A								
構造	鉄骨造								
取得価格	107,887,000円	0	0	0	3,734 (決算額)	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造	事業費 (概算)		
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

2-4 勝間田会館

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

コミュニティセンター等は、市政が抱える課題への地区単位での対応や、地区が主体的に取り組むまちづくりの拠点となる10地区の地区支援拠点に位置づける。
平成31年3月に牧之原市自治基本条例推進会議から提出された「地区支援拠点のあり方に関する提言書」を受け、行政機能の補完や地区への支援、地域づくりや生涯学習の推進を図ることができる場としての地区支援拠点のあり方を検討する。
拠点施設の老朽化等に対しては、地区内の他施設との複合化等を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	地区支援拠点のあり方を検討する。 当施設の劣化度や学校跡地利活用の方向性などを考慮した上で、築後50年目を目途に建替等の実施に向けて検討する。 それまでの間は、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
勝間田会館			対 策	—	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	勝間246-1										
建築年度／経過年数	1983年	41年									
延床面積／耐震性能	639㎡	A									
構造	鉄骨造										
取得価格	123,327,000円		事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

2-5 静波コミュニティ防災センター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

コミュニティセンター等は、市政が抱える課題への地区単位での対応や、地区が主体的に取り組むまちづくりの拠点となる10地区の地区支援拠点に位置づける。
平成31年3月に牧之原市自治基本条例推進会議から提出された「地区支援拠点のあり方に関する提言書」を受け、行政機能の補完や地区への支援、地域づくりや生涯学習の推進を図ることができる場としての地区支援拠点のあり方を検討する。
拠点施設の老朽化等に対しては、地区内の他施設との複合化等を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	地区支援拠点のあり方を検討する。 当施設の劣化度等を考慮した上で、地区の拠点としての有用性を検討する。 それまでの間は、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持する。 令和2年度、新型コロナウイルス感染症対策交付金を活用し、展示室や事務室等の空調設備改修工事を実施、令和5年度、研修室及び事務室の照明LED化改修を実施した。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
静波コミュニティ防災センター	対 策	展示室等 空調設備 改修	—	—	研修室、 事務室、 LED化改修	—	屋上防水防水 工事	必要な小規模修繕を行い ながら現状維持	
所在地	静波2130-5	事業費 (概算)	5,180 (決算額)	0	1,573 (決算額)	0	1,595 (概算額)	0	
建築年度／経過年数	1995年 29年								
延床面積／耐震性能	1,192㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	351,640,000円								

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費 (概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

2-6 川崎コミュニティ防災センター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

コミュニティセンター等は、市政が抱える課題への地区単位での対応や、地区が主体的に取り組むまちづくりの拠点となる10地区の地区支援拠点に位置づける。
平成31年3月に牧之原市自治基本条例推進会議から提出された「地区支援拠点のあり方に関する提言書」を受け、行政機能の補完や地区への支援、地域づくりや生涯学習の推進を図ることができる場としての地区支援拠点のあり方を検討する。
拠点施設の老朽化等に対しては、地区内の他施設との複合化等を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	地区支援拠点のあり方を検討する。 当施設の劣化度や環境施設の新設との兼ね合いを考慮した上で、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持する。 令和2年度に、新型コロナウイルス感染症対策交付金を活用し、小研修室の空調設備改修工事を実施した。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
川崎コミュニティ防災センター	対 策	研修室 空調設備 改修 等	—	—	—	—	空調設備改修	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	勝俣1212								
建築年度／経過年数	1990年 34年								
延床面積／耐震性能	517㎡ A								
構造	鉄骨造								
取得価格	102,366,000円	事業費 (概算)	1,526 (決算額)	0	0	0	0	1,100 (概算額)	0

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造	事業費 (概算)		
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

2-7 相良コミュニティ防災センター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

コミュニティセンター等は、市政が抱える課題への地区単位での対応や、地区が主体的に取り組むまちづくりの拠点となる10地区の地区支援拠点に位置づける。
平成31年3月に牧之原市自治基本条例推進会議から提出された「地区支援拠点のあり方に関する提言書」を受け、行政機能の補完や地区への支援、地域づくりや生涯学習の推進を図ることができる場としての地区支援拠点のあり方を検討する。
拠点施設の老朽化等に対しては、地区内の他施設との複合化等を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	地区支援拠点のあり方を検討する。 区の拠点施設として、区主体の運営・管理を継続する。 老朽化等に対しては、必要な小規模の修繕を行いながら現状を維持する。 令和5年度、トイレ洋式化工事を実施した。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
相良コミュニティ防災センター	対策	—	—	—	トイレ洋式化・建物照明灯、駐車場街灯LED化	—	貯水タンクポンプ取替	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	相良58-1								
建築年度／経過年数	1989年 35年								
延床面積／耐震性能	419㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	127,403,000円	0	0	0	459 (決算額)	0	935 (概算額)	0	

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

2-8 大江コミュニティ防災センター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

コミュニティセンター等は、市政が抱える課題への地区単位での対応や、地区が主体的に取り組むまちづくりの拠点となる10地区の地区支援拠点に位置づける。
平成31年3月に牧之原市自治基本条例推進会議から提出された「地区支援拠点のあり方に関する提言書」を受け、行政機能の補完や地区への支援、地域づくりや生涯学習の推進を図ることができる場としての地区支援拠点のあり方を検討する。
拠点施設の老朽化等に対しては、地区内の他施設との複合化等を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	地区支援拠点のあり方を検討する。 区の拠点施設として、区主体の運営・管理を継続する。 老朽化等に対しては、必要な小規模の修繕を行いながら現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
大江コミュニティ防災センター	対 策	—	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	大江102-1	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	
建築年度／経過年数	1996年 28年								
延床面積／耐震性能	392㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	92,120,000円								

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費 (概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

2-9 片浜コミュニティ防災センター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

コミュニティセンター等は、市政が抱える課題への地区単位での対応や、地区が主体的に取り組むまちづくりの拠点となる10地区の地区支援拠点に位置づける。
平成31年3月に牧之原市自治基本条例推進会議から提出された「地区支援拠点のあり方に関する提言書」を受け、行政機能の補完や地区への支援、地域づくりや生涯学習の推進を図ることができる場としての地区支援拠点のあり方を検討する。
拠点施設の老朽化等に対しては、地区内の他施設との複合化等を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	地区支援拠点のあり方を検討する。 当施設の劣化度、将来的な地区のあり方等を考慮した上で、地区の拠点としての有用性を検討する。 それまでの間は、必要な小規模修繕を行いながら、現状を維持する。 令和2年度、空調設備改修工事、令和4年度に2階和室の空調設備改修を実施した。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
片浜コミュニティ防災センター	対 策	空調設備改修	—	2階和室空調設備改修	—	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	片浜1111-1								
建築年度／経過年数	1998年 26年								
延床面積／耐震性能	419㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	139,200,000円								
	事業費（概算）	4,994（決算額）	0	2,123（決算額）	0	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費（概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

3-1 こづつみ作業所

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

障がい者施設は、運営の継続性が確保されることを前提に、指定管理者と民間主体での運営方法について協議を進める。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	民間移行を基本とした運営方法等について、指定管理者との具体的な協議を実施する。 指定管理は引き続き行い（令和6年度～10年度）、施設の移転についても検討する。 当面の間は、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
こづつみ作業所	対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	波津1690-1								
建築年度／経過年数	1989年 35年								
延床面積／耐震性能	214㎡ A								
構造	木造								
取得価格	12,856,000円	0	0	0	0	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

3-2 つくしの家

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

障がい者施設は、運営の継続性が確保されることを前提に、指定管理者と民間主体での運営方法について協議を進める。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
現状維持	平成14年度に耐震補強工事を実施済み。 民間移行を基本とした運営方法等について、指定管理者との具体的な協議を実施する。 指定管理は引き続き行い(令和令和6年度～10年度)、施設の移転についても検討する。 当面の間は、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

(千円)

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
つくしの家	対 策	—	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	相良240-1								
建築年度／経過年数	1974年 50年								
延床面積／耐震性能	417㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	29,600,000円	0	0	0	0	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

3-3 つくしホーム

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

障がい者施設は、運営の継続性が確保されることを前提に、指定管理者と民間主体での運営方法について協議を進める。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	民間移行を基本とした運営方法等について指定管理者との具体的な協議を実施する。 指定管理は引き続き行い（令和6年度～10年度）、施設の移転についても検討する。 当面の間は、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
つくしホーム			対 策	—	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	相良240-1										
建築年度／経過年数	1995年	29年									
延床面積／耐震性能	308㎡	A									
構造	木造										
取得価格	101,380,000円		事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

3-4 旧デイサービスセンターしずなみ

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

ボランティア等による通いの場、放課後児童クラブとして活用していく。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	現在、午前は高齢者の通いの場、午後は放課後児童クラブ（直営）として活用している。 今後、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持する。 建築後40年目（R16）までは事後保全で対応、それまでの間に機能移転等を検討する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
旧デイサービスセンターしずなみ			対 策	—	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	静波1430-1										
建築年度／経過年数	1994年	30年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	150㎡	B									
構造	鉄筋コンクリート造										
取得価格	45,056,000円										

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

3-5 生きがいガーデンこにた

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

高齢者の介護予防に係る施設は、健康づくりや世代を超えた交流を進めるため、民間との連携を含めて施設の利用方法や配置を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	必要な小規模修繕を行いながら現状を維持し、高齢者の社会福祉の増進を図ることを目的とした施設運営を進める。 令和5年度に、1、2階ホールの空調設備改修を実施した。 建築後30年目（R14）を目途に大規模改修を実施予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
生きがいガーデンこにた	対 策	—	—	—	ホール 空調設備 改修工事	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	中1090-3								
建築年度／経過年数	2002年 22年								
延床面積／耐震性能	294㎡ A								
構造	鉄骨造								
取得価格	66,045,000円								
	事業費（概算）	0	0	0	5,819 （決算額）	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費（概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

3-6 相良いきいきセンター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

高齢者の介護予防に係る施設は、健康づくりや世代を超えた交流を進めるため、民間との連携を含めて施設の利用方法や配置を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	必要な小規模修繕を行いながら現状を維持し、高齢者の社会福祉の増進を図ることを目的とした施設運営を進める。 令和5年度に、生きがい活動室の空調設備改修を実施した。 建築後30年目（R15）を目途に大規模改修を実施予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
相良いきいきセンター	対 策	—	—	—	活動室 空調設備 改修工事	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	福岡12-1								
建築年度／経過年数	2003年 21年								
延床面積／耐震性能	348㎡ A								
構造	鉄骨造								
取得価格	76,407,000円	0	0	0	3,897 (決算額)	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造	事業費 (概算)		
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

- 老人会館【除却済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

老人会館は、他の空き施設の利用により機能を移転し、施設は安全性を考慮して早期に取り壊す。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止	令和元年度に除却済み。 当施設での機能は、他施設において事業を展開している。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
老人会館	対 策	令和元年度に除却済み							
所在地	相良263-79								
建築年度／使用年数	1976年 43年								
延床面積／耐震性能	704㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	75,407,000円								
	事業費（概算）								

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費（概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

3-7 老人福祉センター龍眼荘

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

高齢者の介護予防に係る施設は、健康づくりや世代を超えた交流を進めるため、民間との連携を含めて施設の利用方法や配置を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
現状維持	平成25年度に耐震補強工事実施。 今後も必要な小規模修繕を行いながら現状を維持し、高齢者の社会福祉の増進を図ることを目的とした施設運営を進める。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
老人福祉センター龍眼荘	対 策	—	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地		—	—	—	—	—	—		
建築年度／経過年数	1979年 45年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	704㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	98,917,000円								

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造	事業費 (概算)		
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

3-8 静和会館

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

社会福祉施設として、地域住民の教養文化の向上及び社会福祉の増進を図り、より開かれた会館運営を進めるため、地域や関係者との交流を含めて施設の利用方法を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和5年度（築後40年頃）に大規模改修（屋上防水、外壁クラック補修及び塗装、合併処理浄化槽設置）を実施した。今後は、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持し、地域住民の教養文化の向上及び社会福祉の増進を図ることを目的とした会館運営を継続する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
静和会館	対 策	—	—	ネットワーク工事、大規模改修（実施設計）	大規模改修（工事）	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地									
建築年度／経過年数	1981年	43年							
延床面積／耐震性能	272㎡	A							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	73,440,000円								
	事業費（概算）	0	0	2,331（決算額）	31,955（決算額）	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費（概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

3-9 和光館

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

社会福祉施設として、地域住民の教養文化の向上及び社会福祉の増進を図り、より開かれた会館運営を進めるため、地域や関係者との交流を含めて施設の利用方法を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	平成22年度に耐震補強工事を実施済み。 必要な小規模修繕を行いながら現状を維持し、地域住民の教養文化の向上及び社会福祉の増進を図ることを目的とした会館運営を継続している。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
和光館	対 策	—	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地		静波1262-1							
建築年度／経過年数		1977年	47年						
延床面積／耐震性能	事業費 (概算)	254㎡	A					0	
構造		鉄筋コンクリート造							
取得価格		69,850,000円							

	対 策				
所在地					
建築年度／経過年数					
延床面積／耐震性能	事業費 (概算)				
構造					
取得価格					

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

3-10 総合健康福祉センター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

健康福祉行政の機能は、総合健康福祉センター（さざんか）に集約する。
当面の間は施設を活用し、機能については複数案の可能性を検証した上で、効率的に配置することを検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	平成30年度に大規模改修（長寿命化）を実施し、健康福祉行政の機能を集約化した。 引き続き小規模修繕を実施しながら現状を維持する中で、令和6年度に受変電設備改修実施、令和8年度から3箇年にわたり照明LED化改修を実施予定である。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	
総合健康福祉センター			対 策	軒天 補修工事	—	—	—	受変電設備改 修工事	—	照明LED化改修 (～R10)		
			所在地	静岡991-1								
			建築年度／経過年数	2002年	22年							
			延床面積／耐震性能	4,032㎡	A							
構造	鉄筋鉄骨コンクリート		事業費 (概算)	1,736 (決算額)	0	0	0	5,170 (概算額)	0	8,800 (概算額)		
取得価格	1,247,817,000円											

		対 策		
所在地				
建築年度／経過年数		事業費 （概算）		
延床面積／耐震性能				
構造				
取得価格				

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

3-11 養護老人ホーム相寿園

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

相寿園は地域に根ざした施設として、今後も支援を必要とする高齢者等を受け入れるセーフティネットとしての機能を維持していく。
また、福祉避難所と放射線防護の施設であるため、施設の機能を一定に保つことが必要となる。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
現状維持	これまで一部事務組合として管理してきた施設が、令和2年度に組合解散したことに伴い、市の所有となった。 平成29年度から令和2年度にかけ、組合において放射線防護工事を含む大規模な改修を行った。 令和3年11月に市へ寄付金があり、相寿園に係る費用への使用希望により、令和4年度に、食堂D棟の空調設備改修工事を実施した。 令和6年度に、非常用自家発電機改修工事を実施予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
養護老人ホーム相寿園	対 策		—	食堂D棟 空調設備 改修工事	—	非常用自家発 電機改修工事	屋根改修工事、内装改修 (居室フローリング化、段差解消)工事		
所在地	菅ヶ谷1042								
建築年度／経過年数	1997年 27年								
延床面積／耐震性能	2,247㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	—		0	8,191 (決算額)	0	19,207 (概算額)		60,000 (概算額)	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

4-1 相良こども園

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和2年3月に策定した「保育園等施設マネジメント計画」に基づき、地区の人口動態や利用状況を踏まえ適正配置を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	平成21年度に耐震補強工事を実施済み。 令和2年度に職員室、令和3年度に図書室の空調設備改修等、令和4年度にネットワーク化工事等を実施した。 今後、令和10年度末での閉園を予定している（園児が増える場合等は、見直しを実施する）。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
相良こども園	対策	職員室 空調設備 改修	図書室 空調改修、 人感センサー 照明工事	ネットワーク 整備工事	—	—	—	必要な小規模修繕を行い ながら現状維持	
所在地	相良249-2								
建築年度／経過年数	1977年 47年								
延床面積／耐震性能	995㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	91,150,000円								
	事業費 (概算)	418 (決算額)	834 (決算額)	600 (決算額)	0	0	0	0	

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費 (概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

4-2 旧地頭方幼稚園

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和2年3月に策定した「牧之原市保育園等施設マネジメント計画」の基本方針に基づき、民間活力を活かした効果的・効率的な運営が可能な施設について、施設の維持・更新とサービスの多様化を目的とした民間移行を図ります。
公立保育園等の民営化は、運営法人変更による保育環境の影響を考慮し、質を確保しつつ、保育環境の維持・向上が可能な「市が設立する社会福祉事業団等」へ移管することを基本とします。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止	令和2年度を基準に3年連続で地区における児童数が適正なクラス規模24人以下（地区内の0歳児）となったため、令和6年度に地頭方保育園と統合し、施設は使用休止となった。 管轄の教育委員会において、令和7年度以降に廃止・除却を予定している。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
旧地頭方幼稚園	対 策	—	—	—	—	—	令和7年度に民間譲渡		
所在地	地頭方281								
建築年度／経過年数	1981年 43年								
延床面積／耐震性能	590㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	86,600,000円	0	0	0	0	0	0		

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造	事業費（概算）		
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ 静波保育園【民営化済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和2年3月に策定した「牧之原市保育園等施設マネジメント計画」の基本方針に基づき、民間活力を活かした効果的・効率的な運営が可能な施設について、施設の維持・更新とサービスの多様化を目的とした民間移行を図ります。
指定管理者制度により、公設民営を行なってきた保育園の移管については、運営法人変更による保育環境の影響や運営実績を考慮して「現在運営している法人」に移管することを基本とし、これまでの実績や民営化後の取組を審査し決定します。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
廃止 （民営化）	令和3年度にトイレ改修工事（洋式化、手洗い水洗場の自動化、人感センサー照明）を実施した後、指定管理期間が終了した令和4年度に、民営化（民設民営化）を実施済み。 今後も、公私連携型保育所制度により、市が関与する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名		実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
静波保育園		対 策	—	トイレ改修	令和4年度に民営化（民間への貸付）を実施済み					
所在地	静波991-5									
建築年度／使用年数	2008年	14年								
延床面積／耐震性能	1,388㎡	A								
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	401,298,000円									
		事業費 （概算）	0	2,127 （決算額）						
所在地										
建築年度／経過年数										
延床面積／耐震性能										
構造										
取得価格										

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

4-3 細江保育園

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和2年3月に策定した「牧之原市保育園等施設マネジメント計画」の基本方針に基づき、民間活力を活かした効果的・効率的な運営が可能な施設について、施設の維持・更新とサービスの多様化を目的とした民間移行を図ります。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取 組 内 容	
廃止 (民営化)		
		令和3年度にトイレ改修工事(洋式化、手洗い水洗場の自動化)を実施した。 令和7年度に民営化(市が設立した社会福祉事業団へ移管)を実施する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

(千円)

棟 名			実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
細江保育園			対 策	—	トイレ改修	—	—	—	令和7年度に民営化(市が設立した 社会福祉事業団へ移管)実施		
所在地	細江3364-2										
建築年度／経過年数	2009年	15年	事業費 (概算)	0	738 (決算額)	0	0	0			
延床面積／耐震性能	1,185㎡	A									
構造	鉄筋コンクリート造										
取得価格	290,115,000円										

			対 策		
所在地					
建築年度／経過年数			事業費 (概算)		
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

4-4 坂部保育園

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和2年3月に策定した「保育園等施設マネジメント計画」に基づき、市の先導的な役割として保育のセーフティネットや市内の子育て家庭全体の支援を行うための基幹的な園として位置付ける。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
現状維持	必要な小規模修繕を行ないながら、現状を維持する。 令和3年度にトイレ改修工事（洋式化、手洗い水洗場の自動化、人感センサー照明）、令和4年度にネットワーク化工事等を実施した。 建築後20年目（R11）を目途に大規模改修を実施し、計画保全による長寿命化を図る。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
坂部保育園	対 策	—	トイレ改修	ネットワーク整備工事	—	—	日よけ設置	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	坂部468-1								
建築年度／経過年数	2009年 15年								
延床面積／耐震性能	973㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	222,600,000円	0	1,366 （決算額）	419 （決算額）	0	0	1,311 （概算額）	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ 勝間田保育園【民営化済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和2年3月に策定した「牧之原市保育園等施設マネジメント計画」の基本方針に基づき、民間活力を活かした効果的・効率的な運営が可能な施設について、施設の維持・更新とサービスの多様化を目的とした民間移行を図ります。
公立保育園等の民営化は、運営法人変更による保育環境の影響を考慮し、質を確保しつつ、保育環境の維持・向上が可能な「市が設立する社会福祉事業団」へ移管することを基本とします。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
廃止 (民営化)	平成21年度に耐震補強工事を実施済み。 令和3年度にトイレ改修工事(洋式化、人感センサー照明)及び空調設備改修を実施した後、令和4年度に、市が設立する社会福祉事業団へ移管し、民営化を実施済み。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

(千円)

棟 名		実施時期		R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
勝間田保育園		対 策	—	トイレ改修、 空調設備 改修	令和4年度に民営化(市が設立した社会福祉事業団へ移管)を実施						
所在地	勝間567-3										
建築年度／使用年数	1974年	48年									
延床面積／耐震性能	918㎡	A									
構造	鉄筋コンクリート造										
取得価格	71,400,000円										
		事業費 (概算)	0	2,555 (決算額)							

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ あおぞら保育園【民営化済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和2年3月に策定した「牧之原市保育園等施設マネジメント計画」の基本方針に基づき、民間活力を活かした効果的・効率的な運営が可能な施設について、施設の維持・更新とサービスの多様化を目的とした民間移行を図ります。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止 (民営化)	令和3年度にトイレ改修工事(洋式化、手洗い水洗場の自動化、人感センサー照明)を実施し、令和6年度から民営化(民間へ貸付)を実施した。 (公私連携型保育所制度により市が関与する。)

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

(千円)

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
あおぞら保育園	対 策	—	トイレ改修	—	—	令和6年度に民営化(民間への貸付)を実施			
所在地	須々木123-3								
建築年度／経過年数	2008年 16年								
延床面積／耐震性能	1,043㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	313,138,350円	0	1,417 (決算額)	0	0				
	事業費 (概算)								

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費 (概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ 菅山保育園 【民営化済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和元年度に策定した「保育園等施設マネジメント計画」に基づき、民営化を図る。（市が設立する社会福祉事業団へ移管し、社会福祉事業団が施設の更新を行う。）



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
廃止 (民営化)	平成20年度に耐震補強工事を実施済み。 令和2年度にホール職員室の空調設備改修、令和3年度に人感センサー照明工事を実施した。 令和4年度に、市が設立する社会福祉事業団へ移管し、民営化を実施済み。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

(千円)

棟 名		実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
菅山保育園		対 策	ホール等 空調設備 改修	人感センサー 照明工事	令和4年度に民営化(市が設立した社会福祉事業団へ移管)を実施					
所在地	菅ヶ谷3621-1									
建築年度／使用年数	1976年	46年								
延床面積／耐震性能	499㎡	A								
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	45,873,000円									
		事業費 (概算)	1,848 (決算額)	563 (決算額)						

菅山保育園2		対 策	—	—	令和4年度に民営化(市が設立した社会福祉事業団へ移管)を実施					
所在地	菅ヶ谷3621-1									
建築年度／経過年数	1977年	45年								
延床面積／耐震性能	152㎡	A								
構造	鉄骨造									
取得価格	19,000,000円									
		事業費 (概算)	0	0						

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ 萩間保育園 【民営化済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和2年3月に策定した「牧之原市保育園等施設マネジメント計画」の基本方針に基づき、民間活力を活かした効果的・効率的な運営が可能な施設について、施設の維持・更新とサービスの多様化を目的とした民間移行を図ります。
公立保育園等の民営化は、運営法人変更による保育環境の影響を考慮し、質を確保しつつ、保育環境の維持・向上が可能な「市が設立する社会福祉事業団」へ移管することを基本とします。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
廃止 (民営化)	平成20年度に耐震補強工事を実施済み。 令和3年度にトイレ改修工事(洋式化、人感センサー照明)を実施した。 令和4年度に、市が設立する社会福祉事業団へ移管し、民営化を実施済み。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

(千円)

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
萩間保育園	対 策	—	トイレ改修	令和4年度に民営化(市が設立した社会福祉事業団へ移管)を実施					
所在地	西萩間889								
建築年度／使用年数	1980年 42年								
延床面積／耐震性能	753㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	114,406,000円	0	1,355 (決算額)						
事業費(概算)									

		対 策		
所在地				
建築年度／経過年数				
延床面積／耐震性能				
構造		事業費 (概算)		
取得価格				

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

4-5 地頭方こども園

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和2年3月に策定した「牧之原市保育園等施設マネジメント計画」の基本方針に基づき、民間活力を活かした効果的・効率的な運営が可能な施設について、施設の維持・更新とサービスの多様化を目的とした民間移行を図ります。
公立保育園等の民営化は、運営法人変更による保育環境の影響を考慮し、質を確保しつつ、保育環境の維持・向上が可能な「市が設立する社会福祉事業団等」へ移管することを基本とします。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
見直し	平成20年度に耐震補強工事を実施済み。 令和3年度にトイレ改修工事（洋式化、人感センサー照明）及び空調設備改修、令和4年度にネットワーク化工事を実施した。 令和2年度を基準に3年連続で地区における児童数が適正なクラス規模24人以下（地区内の0歳児）となったため、令和6年度に地頭方幼稚園と統合し、施設は継続使用しているが、社会福祉事業団への民営化を検討する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
地頭方こども園	対策	—	トイレ改修、 空調設備 改修	ネットワーク 整備工事	—	—	外壁改修工 事、手摺塗装	民営化（民間への貸付）を 検討し小規模修繕で対応	
所在地	地頭方一丁目33	事業費 （概算）	0	2,445 （決算額）	968 （決算額）	0	0	1,520 （概算額）	0
建築年度／経過年数	1978年 46年								
延床面積／耐震性能	752㎡ B								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	86,769,000円								

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費 （概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせて随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

4-6 榛原児童館



主要建物の外観

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

児童館は、他の公共施設の複合化や再配置の状況と合わせて、効果的な配置の検討を進めるとともに、総合的な子ども子育てサービスの充実に繋がるような施設、機能の配置を検討する。

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
改善	子どもの第3の居場所として、令和6年度に増築を行い、機能改善を図る。 その後は、必要な小規模改修を行いながら運営をし、新たな子育て施設や公共施設の複合化整備などに合わせ施設活用の検討を行う。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
榛原児童館	対 策	—	—	—	増改築工事 (実施設計)	増築工事	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	静波1478-2								
建築年度／経過年数	1989年 35年								
延床面積／耐震性能	263㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	38,808,000円	0	0	0	3,476 (決算額)	59,235 (概算額)	0	0	

こども第三の居場所牧之原拠点	対 策						0	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	静波1478-2								
建築年度／経過年数	2024年 0年								
延床面積／耐震性能	107㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	59,235,000円						0	0	

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

4-7 旧相良児童館

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

児童館は、他の公共施設の複合化や再配置の状況と合わせて、効果的な配置の検討を進めるとともに、総合的な子ども子育てサービスの充実に繋がるような施設、機能の配置を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
見直し	相良地区の子育て施設の効果的かつ更なる利用向上を目指すため、児童館機能を移設し、令和4年度末で閉館した。閉館後の活用は、令和7年度から民間に譲渡する予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
旧相良児童館	対策	遊戯室 空調設備 改修	—	—	—	—	令和7年度に民間(シルバー)譲渡		
所在地	波津572-2								
建築年度／経過年数	1985年	39年							
延床面積／耐震性能	207㎡	A							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	51,750,000円								
	事業費(概算)	1,298 (決算額)	0	0	0	0	0		

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造	事業費(概算)		
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

4-8 静波放課後児童クラブ

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

放課後児童クラブは、他の公共施設の複合化や再配置の状況と合わせて、効果的な配置の検討を進めるとともに、総合的な子ども子育てサービスの充実に繋がるような施設、機能の配置を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和2年度、空調設備改修等を実施した。当面の間は、必要な小規模改修を行いながら現状を維持するが、後期に実施される学校再編等に合わせ、機能が移転される予定であるため、その後の活用に関しては、転用や民間貸付、売却などを検討する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
静波放課後児童クラブ	対策	空調改修工事	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	静波1430-1								
建築年度／経過年数	2000年	24年							
延床面積／耐震性能	80㎡	A							
構造	鉄骨造								
取得価格	18,048,000円								
	事業費（概算）	2,091 （決算額）	0	0	0	0	0	0	

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費（概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

4-9 細江第2放課後児童クラブ

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

放課後児童クラブは、他の公共施設の複合化や再配置の状況と合わせて、効果的な配置の検討を進めるとともに、総合的な子ども子育てサービスの充実に繋がるような施設、機能の配置を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	当面の間は、必要な小規模改修を行いながら現状を維持するが、後期に実施される学校再編等に合わせ、機能が移転される予定であるため、その後の活用に関しては、転用や民間貸付、売却などを検討する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
細江第2放課後児童クラブ									
所在地	細江1244-5	対 策	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
建築年度／経過年数	2016年 8年								
延床面積／耐震性能	134㎡ A								
構造	鉄骨造								
取得価格	33,730,560円								
		事業費（概算）	0	0	0	0	0	0	0

		対 策		
所在地				
建築年度／経過年数				
延床面積／耐震性能				
構造				
取得価格		事業費（概算）		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

5-1 塩づくり体験施設

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

特色ある観光資源を活用し、魅力ある観光まちづくりを進める。施設配置や活用方法は、民間による実施の代替性等を考慮したうえで、新たな観光振興の方向性や人の流れを踏まえ見直す。公民の効果的な連携を基に、地域経済全体が儲かる仕組みづくりを進める。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	必要な小規模修繕を行いながら現状を維持する。 遠州相良は昔、たくさんの塩がつくられた「塩の道」の始まりの地であり、沿岸部活性化のコンテンツの一つとして、今後のあり方を検討する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名		実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
塩づくり体験施設		対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	波津1555									
建築年度／経過年数	2003年	21年								
延床面積／耐震性能	79㎡	B								
構造	木造		0	0	0	0	0	0	0	
取得価格	10,894,000円									
事業費(概算)										

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造	事業費（概算）		
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

5-2 観光案内センター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

特色ある観光資源を活用し、魅力ある観光まちづくりを進める。新たな団体に運営をまかせ、民間主体の考え方やPR方法などを持ち、目的としてまたは、観光発信の拠点となり、交流人口の拡大と地域経済全体が儲かる仕組みづくりを進める



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	当面の間は、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持する。 「まきのはら活性化センター」と合同で整備等するかについて検討、協議を行う。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
観光案内センター	対 策	-	-	-	-	-	-	まきのはら活性化センターと協議	
所在地		静波1771-5							
建築年度／経過年数	1982年	42年							
延床面積／耐震性能	288㎡	A							
構造	鉄骨造								
取得価格	94,760,000円	0	0	0	0	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造	事業費（概算）		
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

5-3 観光物産センター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

特色ある観光資源を活用し、魅力ある観光まちづくりを進める。施設運営や活用方法については、民間による指定管理者制度を利用し、新たな観光振興による交流人口の拡大、地域消費を促し、地域経済全体が儲かる仕組みづくりを進める。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和2年に雨漏り対策として屋根改修工事を実施。 今後の運営については指定管理者制度の導入も含める中で、地域産業の振興の拠点としてのあり方を検討する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
観光物産センター			対 策	屋根軒天 改修	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行い ながら現状維持	
所在地	静波1771-5										
建築年度／経過年数	1982年	42年	事業費 (概算)	3,397 (決算額)	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	270㎡	A									
構造	鉄骨造										
取得価格	-										

		対 策		
所在地				
建築年度／経過年数		事業費 （概算）		
延床面積／耐震性能				
構造				
取得価格				

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

5-4 旧総合観光案内所

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

特色ある観光資源を活用し、魅力ある観光まちづくりを進める。施設運営や活用方法については、民間による指定管理者制度を利用し、新たな観光振興による交流人口の拡大、地域消費を促し、地域経済全体が儲かる仕組みづくりを進める。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和5年度に、案内看板の撤去修繕や簡易な外壁塗装修繕を実施した。当面の間は、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持する。普通財産として、1、2階の利用は民間貸与（有償）を継続する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
旧総合観光案内所	対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	静波1771-5								
建築年度／経過年数	1982年 42年								
延床面積／耐震性能	134㎡ A								
構造	鉄骨造								
取得価格	39,850,000円	0	0	0	0	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

5-5 さがら子生れ温泉会館

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

特色ある観光資源を活用し、魅力ある観光まちづくりを進める。施設配置や活用方法は、民間による実施の代替性等を考慮したうえで、新たな観光振興の方向性や人の流れを踏まえ地域観光の拠点になるように進めていく。また、公民の効果的な連携を基に、地域経済全体が儲かる仕組みづくりを進める。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	平成17年12月の温泉オープンから、施設や設備において経年劣化が進んでおり、「長期修繕計画」に基づき計画的に修繕を行う。令和3年度から3年間かけて館内照明改修工事を実施。令和6年度に源泉用タンク取替工事を実施する。令和7年度に消防設備改修工事を実施予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
さがら子生れ温泉会館	対策	計画修繕 (軒天改修)	計画修繕 (館内照明改修など)	計画修繕 (館内照明改修)	計画修繕 (館内照明改修など)	計画修繕 (源泉用タンク取替・制御盤更新)	計画修繕 (消防設備改修工事)	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	西萩間672-1								
建築年度／経過年数	2005年 19年								
延床面積／耐震性能	1,423㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	238,770,000円	1,045 (決算額)	12,400 (決算額)	5,830 (決算額)	16,203 (決算額)	50,078 (概算額)	7,108 (概算額)	0	

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費 (概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

5-6 榛原ライフセービングハウス

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

特色ある観光資源を活用し、魅力ある観光まちづくりを進める。牧之原市最大の観光資源で沿岸部（海岸線）において、付加価値である「安全安心」の要のライフセーバーの活動できる場所（拠点）を設けることにより、警備だけではない子供たちや市民への安全え教育の拠点として整備する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
現状維持	当面の間は、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持するが、市最大の観光資源である沿岸部において付加価値である「安全安心」の要のライフセーバーの活動できる場所を設けることにより、警備だけではない子供たちや市民への安全教育の拠点としての整備を検討する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
榛原ライフセービングハウス	対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	静岡2220-278								
建築年度／経過年数	2001年 23年								
延床面積／耐震性能	160㎡ A								
構造	鉄骨造								
取得価格	44,536,000円	0	0	0	0	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

5-7 相良ライフセービングハウス

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

特色ある観光資源を活用し、魅力ある観光まちづくりを進める。牧之原市最大の観光資源で沿岸部（海岸線）において、付加価値である「安心安全」の要のライフセーバーの活動できる場所（拠点）を設けることにより、警備だけではない子供たちや市民への安全え教育の拠点として整備する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
現状維持	令和2年度、空調設備改修工事を実施した。 当面の間は、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持するが、市最大の観光資源である沿岸部において付加価値である「安全安心」の要のライフセーバーの活動できる場所を設けることにより、警備だけではない子供たちや市民への安全教育の拠点としての整備を検討する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
相良ライフセービングハウス	対 策	空調設備 改修	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地									
建築年度／経過年数	1991年	33年	事業費 (概算)	2,602 (決算額)	0	0	0	0	0
延床面積／耐震性能	400㎡	B							
構造	鉄骨造								
取得価格	60,034,000円								

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造	事業費 (概算)		
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ 坂部振興センター 【除却済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

特色ある観光資源を活用し、魅力ある観光まちづくりを進める。施設配置や活用方法は、民間による実施の代替性等を考慮したうえで、新たな観光振興の方向性や人の流れを踏まえ見直す。公民の効果的な連携を基に、地域経済全体が儲かる仕組みづくりを進める。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
廃止	平成22年度から使用停止されていた坂部振興センターを平成30年度に廃止し、除却済み。 跡地には、令和元年度に坂部消防館を整備した。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
坂部振興センター	対 策	平成30年度に除却済み							
所在地	坂部516-3								
建築年度／使用年数	1979年 39年								
延床面積／耐震性能	498㎡ A								
構造	鉄骨造								
取得価格	58,540,000円								
	事業費（概算）								

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費（概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

5-8 菅山農業就業改善センター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

平成24年3月に地区長会から提出された「牧之原市自治会組織のあり方に関する提言報告書」に基づき、市政が抱える課題への地区単位での対応や地区が主体的に取り組むまちづくりの拠点となる地区支援拠点（現小学校の10地区）に位置付ける。拠点施設の老朽化等に関しては、学校の余裕教室等の地区内の他施設との複合化等を進めることで対応する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	平成28年度に耐震補強工事を実施済み。 令和2年度、空調設備改修工事を実施した。 当面の間は、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持する。 後期期間に、地区支援拠点のあり方を含め、検討する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
菅山農業就業改善センター			対 策	空調設備 改修	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	菅ヶ谷3621-7										
建築年度／経過年数	1979年	45年	事業費 (概算)	1,683 (決算額)	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	398㎡	A									
構造	鉄骨造										
取得価格	55,000,000円										

		対 策		
所在地				
建築年度／経過年数		事業費 （概算）		
延床面積／耐震性能				
構造				
取得価格				

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

5-9 農村の家

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

施設の配置や活用方法については、民間による実施の代替性などを考慮したうえで、新たな方向性や人の流れを踏まえて見直します。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	現状は、1階は味噌の加工施設及び勝間田小学校の家庭科授業、2階は放課後児童クラブとしてそれぞれ活用している。味噌の加工施設の機能に関しては、機能移転を検討するとともに、学校再編計画の協議を踏まえ、今後のあり方について検討する。令和2年度、放課後児童クラブ室の空調設備改修工事を実施した。令和3年度に屋根防水工事を実施した。当面の間は、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
農村の家	対策	放課後児童クラブ空調設備改修	屋根防水工事	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地									
建築年度／経過年数	1985年	39年							
延床面積／耐震性能	386㎡	A							
構造	鉄骨造								
取得価格	64,894,750円								
	事業費(概算)	2,090 (決算額)	1,260 (決算額)	0	0	0	0	0	

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費(概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ 道の駅(仮)さかべ

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

道路利用者に良好な休憩の場、道路情報等を提供するとともに、観光等の地域情報の発信により市民と来訪者との交流を促進し、地域の振興及び活性化を図ることも目的として、R7に完成予定。

建設中

2. 前期（R2～R9）の方針

主要建物の外観

方 針	取組内容
現状維持	令和7年度の開業に向けて建設中。 完成後、当面の間は、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)		
地域振興施設			対 策			建設 (実施設計)	建設 (実施設計)	建設 (工事)	－	必要な小規模修繕を行いながら現状維持			
						所在地	坂部582-1						
						建築年度／経過年数	2025年	0年					
			延床面積／耐震性能	772㎡	A	事業費 (概算)			2,530 (決算額)	6,708 (決算額)	566,665 (概算額)	0	0
			構造	鉄骨造									
			取得価格	－									

休憩施設			対 策		建設 (実施設計)	建設 (工事)	－	必要な小規模修繕を行いながら現状維持
所在地	坂部582-1							
建築年度／経過年数	2025年	0年						
延床面積／耐震性能	283㎡	A	事業費 (概算)		34,846 (決算額)	380.204 (概算額)	0	0
構造	鉄骨造							
取得価格	－							

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

6-1 ハイツ地頭方団地

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

公営住宅等長寿命化計画を策定し、施設の延命化を進めるが、耐用年数が過ぎた施設は建替えを行わず、民間の借上げなどで対応する。民間施設の利用が可能な入居者の転居を進め、施設の総量を削減する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止及び改善	牧之原市営住宅等長寿命化計画改訂により、1、2号館は耐用年数経過まで必要な小規模修繕を行いながら現状維持する。 3、4号館は、必要な小規模修繕を行いながら現状維持し、令和9年度を目途に長寿命化工事（給排水、屋根外壁）を計画する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
ハイツ地頭方団地1号棟	対 策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する	
所在地									
建築年度／経過年数	1995年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	944㎡ B								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	195,406,056円								

ハイツ地頭方団地2号棟	対 策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する	
所在地									
建築年度／経過年数	1995年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	1,415㎡ B								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	291,664,638円								

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名			実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
ハイツ地頭方団地3号棟			対 策	—	—	—	—	—	—	—	中規模改修 (実施設計、工事)
所在地	地頭方473										
建築年度／経過年数	1996年	28年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	11,900 (概算額)
延床面積／耐震性能	944㎡	B									
構造	鉄筋コンクリート造										
取得価格	199,669,298円										

ハイツ地頭方団地4号棟			対 策	-	-	-	-	-	-	中規模改修 (実施設計、工事)
所在地	地頭方473									
建築年度／経過年数	1997年	27年								
延床面積／耐震性能	944㎡	B	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	11,900 (概算額)
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	203,964,240円									

			対 策		
所在地					
建築年度／経過年数			事業費 (概算)		
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					

			対 策		
所在地					
建築年度／経過年数			事業費 (概算)		
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

6-2 黒子団地

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

公営住宅等長寿命化計画を策定し、施設の延命化を進めるが、耐用年数が過ぎた施設は建替えを行わず、民間の借上げなどで対応する。民間施設の利用が可能な入居者の転居を進め、施設の総量を削減する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止	牧之原市営住宅等長寿命化計画改訂により、必要な小規模修繕を行いながら現状維持し、入居者が退去した時点で除却する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
黒子団地1～5号	対 策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する	
所在地		黒子62							
建築年度／経過年数	1972年	52年							
延床面積／耐震性能	214㎡	A							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	8,081,000円								
	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	0

黒子団地6～10号	対 策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する	
所在地		黒子62							
建築年度／経過年数	1972年	52年							
延床面積／耐震性能	214㎡	A							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	8,081,000円								
	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含まない。

6-3 三栗団地

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

公営住宅等長寿命化計画を策定し、施設の延命化を進めるが、耐用年数が過ぎた施設は建替えを行わず、民間の借上げなどで対応する。民間施設の利用が可能な入居者の転居を進め、施設の総量を削減する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止	牧之原市営住宅等長寿命化計画改訂により、必要な小規模修繕を行いながら現状維持し、入居者が退去した時点で除却する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
三栗団地	対 策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する	
所在地	静谷762-1								
建築年度／経過年数	1985年 39年								
延床面積／耐震性能	834㎡ B								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	104,675,994円	0	0	0	0	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造	事業費 (概算)		
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

6-4 山の手団地

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

木造施設は、入居者の退去に係る調整を進め、入居者がいなくなった時点で廃止除却する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止	入居者が退去した時点で除却する。 2号、3号、4号、7号、8号は、令和9年度を目途に除却する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
山の手団地1号	対 策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する	
所在地									
建築年度／経過年数	1954年	70年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0
延床面積／耐震性能	35㎡								
構造	木造								
取得価格	334,386円								

山の手団地2号	対 策	-	-	-	-	-	-	除却(実施設計、工事)	
所在地									
建築年度／経過年数	1954年	70年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	945 (概算額)
延床面積／耐震性能	35㎡	D							
構造	木造								
取得価格	334,386円								

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
山の手団地3号	対 策	-	-	-	-	-	-	-	除却(実施設計、工事)
所在地									
建築年度／経過年数	1954年	70年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	945 (概算額)
延床面積／耐震性能	35㎡	D							
構造	木造								
取得価格	334,386円								

山の手団地4号	対 策	-	-	-	-	-	-	-	除却(実施設計、工事)
所在地									
建築年度／経過年数	1954年	70年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	945 (概算額)
延床面積／耐震性能	35㎡	D							
構造	木造								
取得価格	334,386円								

山の手団地5号	対 策	-	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する
所在地									
建築年度／経過年数	1954年	70年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0
延床面積／耐震性能	35㎡	D							
構造	木造								
取得価格	334,386円								

山の手団地6号	対 策	-	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する
所在地									
建築年度／経過年数	1954年	70年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0
延床面積／耐震性能	35㎡	D							
構造	木造								
取得価格	334,386円								

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名		実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
山の手団地7号		対 策	-	-	-	-	-	-	除却(実施設計、工事)	
所在地	細江4512									
建築年度／経過年数	1954年 70年									
延床面積／耐震性能	35㎡ D	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	945 (概算額)	
構造	木造									
取得価格	334,386円									

山の手団地8号		対 策	-	-	-	-	-	-	除却(実施設計、工事)	
所在地	細江4512									
建築年度／経過年数	1954年 70年									
延床面積／耐震性能	35㎡ D	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	945 (概算額)	
構造	木造									
取得価格	334,386円									

山の手団地9号		対 策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する	
所在地	細江4512									
建築年度／経過年数	1954年 70年									
延床面積／耐震性能	35㎡ D	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	
構造	木造									
取得価格	334,386円									

		対 策								
所在地										
建築年度／経過年数										
延床面積／耐震性能		事業費 (概算)								
構造										
取得価格										

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

6-5 菅ヶ谷団地

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

公営住宅等長寿命化計画を策定し、施設の延命化を進めるが、耐用年数が過ぎた施設は建替えを行わず、民間の借上げなどで対応する。民間施設の利用が可能な入居者の転居を進め、施設の総量を削減する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
改善	1号棟は平成30年度、2号棟は令和元年度、3号棟は令和2年度に、屋上防水、外壁塗装等、排水管取替等工事を実施済み。また、令和2年度に1号棟から3号棟の剥落補修工事等を実施した。今後も必要な小規模修繕を行いながら現状維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
菅ヶ谷団地1号棟	対 策 事業費（概算）	剥落補修等 34 （決算額）	-	-	-	-	-	小規模修繕を行い 現状維持	
所在地									
建築年度／経過年数									
延床面積／耐震性能									
構造									
取得価格	菅ヶ谷218-1	1988年	36年	1,144㎡	B	鉄筋コンクリート造	161,075,456円		
								0	0

菅ヶ谷団地2号棟	対 策 事業費（概算）	剥落補修等 95 （決算額）	-	-	-	-	-	小規模修繕を行い 現状維持	
所在地									
建築年度／経過年数									
延床面積／耐震性能									
構造									
取得価格	菅ヶ谷218-1	1989年	35年	1,287㎡	B	鉄筋コンクリート造	186,742,764円		
								0	0

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名			実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
菅ヶ谷団地3号棟			対 策	中規模改修	－	－	－	－	－	小規模修繕を行い 現状維持	
所在地	菅ヶ谷218-1		事業費 (概算)	22,078 (決算額)	0	0	0	0	0	0	
建築年度／経過年数	1989年	35年									
延床面積／耐震性能	1,287㎡	B									
構造	鉄筋コンクリート造										
取得価格	186,742,764円										

			対 策		
所在地					
建築年度／経過年数			事業費 (概算)		
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					

			対 策		
所在地					
建築年度／経過年数			事業費 (概算)		
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					

			対 策		
所在地					
建築年度／経過年数			事業費 (概算)		
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

6-6 菅山団地

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

木造施設は、入居者の退去に係る調整を進め、入居者がいなくなった時点で廃止除却する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止	1～2号、3～4号は、入居者が退去した時点で除却する。 5～6号は、令和元年度に除却工事を実施済み。 7～8号は、平成30年度に除却工事を実施済み。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
菅山団地1～2号	対 策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する	
所在地									
菅ヶ谷3802									
建築年度／経過年数	1966年	58年							
延床面積／耐震性能	63㎡	D							
構造	木造								
取得価格	1,095,504円								
	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	

菅山団地3～4号	対 策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する	
所在地									
菅ヶ谷3802									
建築年度／経過年数	1966年	58年							
延床面積／耐震性能	63㎡	D							
構造	木造								
取得価格	1,095,504円								
	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名		実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)									
菅山団地5～6号		対 策	令和元年度に除却済み																
所在地	菅ヶ谷3802																		
建築年度／使用年数	1966年	53年									事業費 (概算)								
延床面積／耐震性能	63㎡	D																	
構造	木造																		
取得価格	1,095,504円																		

菅山団地7～8号			対 策	平成30年度に除却済み
所在地	菅ヶ谷3802			
建築年度／使用年数	1966年	52年		
延床面積／耐震性能	63㎡	D		
構造	木造			
取得価格	1,095,504円			
			事業費 (概算)	

		対 策								
所在地										
建築年度／経過年数		事業費 (概算)								
延床面積／耐震性能										
構造										
取得価格										

		対 策								
所在地										
建築年度／経過年数		事業費 (概算)								
延床面積／耐震性能										
構造										
取得価格										

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

6-7 静波改良住宅

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

入居者の退去に係る調整を進め、入居者がいなくなった時点で廃止除却する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止	入居者が退去した時点で除却する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
静波改良住宅1～2号	対 策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する	
所在地									
建築年度／経過年数	1972年 52年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	121㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	18,780,000円								

静波改良住宅3～4号	対 策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する	
所在地									
建築年度／経過年数	1972年 52年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	121㎡ A								
構造	鉄筋鉄骨コンクリート								
取得価格	19,991,000円								

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名			実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	
静波改良住宅5～6号			対 策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する		
			所在地	静波1338		事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0
			建築年度／経過年数	1972年	52年							
			延床面積／耐震性能	121㎡	A							
構造	鉄筋コンクリート造											
取得価格	18,780,000円											

静波改良住宅7～8号			対 策	—	—	—	—	—	—	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する
所在地	静波1338									
建築年度／経過年数	1972年	52年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0
延床面積／耐震性能	121㎡	A								
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	18,780,000円									

静波改良住宅9～10号			対 策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する
所在地	静波1338-1									
建築年度／経過年数	1972年	52年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0
延床面積／耐震性能	121㎡	A								
構造	鉄筋鉄骨コンクリート									
取得価格	19,991,000円									

			対 策		
所在地					
建築年度／経過年数			事業費 (概算)		
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

6-8 静波団地

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

公営住宅等長寿命化計画を策定し、施設の延命化を進めるが、耐用年数が過ぎた施設は建替えを行わず、民間の借上げなどで対応する。民間施設の利用が可能な入居者の転居を進め、施設の総量を削減する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止	牧之原市営住宅等長寿命化計画改訂により、必要な小規模修繕を行いながら現状維持し、入居者が退去した時点で除却する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
静波団地	対策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する	
所在地	静波75-1								
建築年度／経過年数	1978年 46年								
延床面積／耐震性能	1,512㎡ B								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	144,372,000円	0	0	0	0	0	0	0	

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

6-9 静和団地

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

公営住宅等長寿命化計画を策定し、施設の延命化を進めるが、耐用年数が過ぎた施設は建替えを行わず、民間の借上げなどで対応する。民間施設の利用が可能な入居者の転居を進め、施設の総量を削減する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止	入居者が退去した時点で除却する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	
静和団地1～2号			対 策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する		
			所在地	波津1326-1		事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0
			建築年度／経過年数	1977年	47年							
			延床面積／耐震性能	111㎡	A							
構造	鉄筋コンクリート造											
取得価格	8,183,666円											

静和団地3～6号			対 策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する
所在地	波津1326-1									
建築年度／経過年数	1977年	47年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0
延床面積／耐震性能	222㎡	A								
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	16,367,332円									

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

6-10 大原団地

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

木造施設は、入居者の退去に係る調整を進め、入居者がいなくなった時点で廃止除却する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取 組 内 容	
廃止		

1～2号は入居者が退去した時点で除却する。
5～6号は、平成29年度に除却工事を実施済み。15～20号は、平成30年度に除却工事を実施済み。
3～4号、9～10号は、令和元年度に除却工事を実施済み。
11～14号は、令和2年度に除却工事を実施した。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
大原団地1～2号			対 策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する	
所在地	波津83										
建築年度／経過年数	1961年	63年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	69㎡	D									
構造	木造										
取得価格	1,102,654円										

大原団地3～4号			対 策	令和元年度に除却済み
所在地	波津83			
建築年度／使用年数	1961年	58年		
延床面積／耐震性能	69㎡	D		
構造	木造			
取得価格	1,102,654円			
			事業費 (概算)	

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
大原団地5～6号	対 策	平成29年度に除却済み							
所在地	波津83								
建築年度／使用年数	1961年 56年								
延床面積／耐震性能	69㎡ D								
構造	木造								
取得価格	1,102,654円								
事業費(概算)									

大原団地9～10号	対 策	令和元年度に除却済み							
所在地	波津83								
建築年度／使用年数	1961年 58年								
延床面積／耐震性能	69㎡ D								
構造	木造								
取得価格	1,102,654円								
事業費(概算)									

大原団地11～14号			対 策	除 却	令和2年度に除却済み
所在地	波津83				
建築年度／使用年数	1961年	60年			
延床面積／耐震性能	119㎡	D			
構造	木造				
取得価格	2,202,752円				
事業費 (概算)			3,300 (決算額)		

大原団地15～20号	対 策	平成30年度に除却済み							
所在地	波津83								
建築年度／使用年数	1961年 57年								
延床面積／耐震性能	179㎡ D								
構造	木造								
取得価格	3,304,128円								
事業費(概算)									

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ 東海団地【除却済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

木造施設は、入居者の退去に係る調整を進め、入居者がいなくなった時点で廃止除却する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容	
廃止		

平成29年度に除却工事を実施済み。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
東海団地	対 策	平成29年度に除却済み							
所在地									
建築年度／使用年数	1954年 63年								
延床面積／耐震性能	35㎡ D								
構造	木造								
取得価格	327,500円								
	事業費 (概算)								
所在地									
建築年度／経過年数									
延床面積／耐震性能									
構造									
取得価格									

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

6-11 波津西住宅

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

入居者の退去に係る調整を進め、入居者がいなくなった時点で廃止除却する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止	5～6号、12～13号は、入居者が退去した時点で除却する。 1～4号、7～8号、9～11号は、令和3年度に除却工事を実施済み。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名		実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
波津西住宅1～4号		対 策	-	除却工事 (実施設計、 工事)	令和3年度に除却済み					
所在地	波津1158-1									
建築年度／使用年数	1980年	41年								
延床面積／耐震性能	264㎡	B								
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	31,434,000円									
		事業費 (概算)	0	13,105 (決算額)						

波津西住宅5～6号			対 策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する
所在地	波津1390-2									
建築年度／経過年数	1981年	43年								
延床面積／耐震性能	132㎡	B	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	17,560,000円									

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
波津西住宅7～8号	対 策	-	除却工事 (実施設計、 工事)	令和3年度に除却済み					
所在地									
建築年度／使用年数	1981年	40年							
延床面積／耐震性能	123㎡	B							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	15,900,000円								
	事業費 (概算)	0	11,137 (決算額)						

波津西住宅9～11号	対 策	-	除却工事 (実施計画、 工事)	令和3年度に除却済み					
所在地									
建築年度／使用年数	1981年	40年							
延床面積／耐震性能	198㎡	B							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	25,000,000円								
	事業費 (概算)	0	10,892 (決算額)						

波津西住宅12～13号	対 策	-	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する
所在地								
建築年度／経過年数	1982年	42年						
延床面積／耐震性能	132㎡	B						
構造	鉄筋コンクリート造							
取得価格	17,250,000円							
	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0

	対 策								
所在地									
建築年度／経過年数									
延床面積／耐震性能									
構造									
取得価格									
	事業費 (概算)								

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

6-12 波津団地

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

木造施設は、入居者の退去に係る調整を進め、入居者がいなくなった時点で廃止除却する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止	4号、10号は、平成29年度に除却工事を実施済み。 2号は、令和5年度に除却工事を実施済み。 1号は、令和2年度に除却工事を実施した。 9号は、入居者が退去した時点で除却する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
波津団地1号	対 策	除却	令和2年度に除却済み						
所在地	波津852-1								
建築年度／使用年数	1954年 66年								
延床面積／耐震性能	35㎡ D								
構造	木造								
取得価格	391,329円								
	事業費（概算）	963 （決算額）							

波津団地2号	対 策	-	-	-	除却	令和5年度に除却済み			
所在地	波津852-1								
建築年度／経過年数	1954年 70年								
延床面積／耐震性能	35㎡ D								
構造	木造								
取得価格	391,329円								
	事業費（概算）	0	0	0	1,239 （決算額）				

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
波津団地4号	対 策	平成29年度に除却済み							
所在地	波津852-1								
建築年度／使用年数	1954年 64年								
延床面積／耐震性能	35㎡ D								
構造	木造								
取得価格	391,329円								
事業費(概算)									

波津団地9号			対 策	-	-	-	-	-	小規模修繕にて対応 入居者退去後、除却する
所在地	波津852-1								
建築年度／経過年数	1954年	70年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0
延床面積／耐震性能	35㎡	D							
構造	木造								
取得価格	391,329円								

波津団地10号	対 策	平成29年度に除却済み							
所在地	波津852-1								
建築年度／使用年数	1954年 64年								
延床面積／耐震性能	35㎡ D								
構造	木造								
取得価格	391,329円								
事業費(概算)									

	対 策								
所在地									
建築年度／経過年数		事業費(概算)							
延床面積／耐震性能									
構造									
取得価格									

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

6-13 牧之原団地

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

公営住宅等長寿命化計画を策定し、施設の延命化を進めるが、耐用年数が過ぎた施設は建替えを行わず、民間の借上げなどで対応する。民間施設の利用が可能な入居者の転居を進め、施設の総量を削減する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
改善	令和7年度に屋上防水、外壁塗装等、排水管取替等工事を実施予定。 実施後は、必要な小規模修繕を行いながら現状維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
牧之原団地	対策	-	-	-	-	中規模改修 (実施設計)	中規模改修 (工事)	小規模修繕を行い 現状維持	
所在地	布引原270								
建築年度／経過年数	1996年 28年								
延床面積／耐震性能	2,098㎡ B								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	458,181,929円	0	0	0	0	3,575 (概算額)	51,000 (概算額)	0	

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費 (概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

6-14 湊団地

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

公営住宅等長寿命化計画を策定し、施設の延命化を進めるが、耐用年数が過ぎた施設は建替えを行わず、民間の借上げなどで対応する。民間施設の利用が可能な入居者の転居を進め、施設の総量を削減する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容	
改善		令和5年度に屋上防水、外壁塗装等、排水管取替等工事を実施済み。実施後は、必要な小規模修繕を行いながら現状維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
湊団地	対 策	-	-	中規模改修 (実施設計)	中規模改修 (工事)	-	-	小規模修繕を行い 現状維持	
所在地									
建築年度／経過年数	1990年	34年							
延床面積／耐震性能	1,872㎡	B							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	314,810,358円								
	事業費 (概算)	0	0	3,630 (決算額)	38,149 (決算額)	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費 (概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-1 静岡市牧之原消防署本署

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

牧之原市公共施設マネジメント基本計画に基づき、消防職員の資質及び技能の向上を目的とし、消防サービスの充実強化を図るため、施設機能の維持向上に努める。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	庁舎棟及び訓練棟は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持する。 令和3年度に、国の補助金（原子力災害対策事業費）を活用し、屋内退避施設の放射線防護対策工事を実施した。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
静岡市牧之原消防署本署(庁舎棟)	対策	-	屋内退避施設の放射線防護対策工事	-	-	-	仮眠室改修工事	-	外壁修繕実施設計
所在地		波津191番地1							
建築年度／経過年数	2012年	12年							
延床面積／耐震性能	2,378㎡	A							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	356,706,000円								
	事業費(概算)	0	4,223(決算額)	0	0	0	5,489(概算額)	0	3,000(概算額)

静岡市牧之原消防署本署(訓練棟)	対策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地		波津191番地1							
建築年度／経過年数	2012年	12年							
延床面積／耐震性能	294㎡	A							
構造	鉄骨造								
取得価格	50,818,000円								
	事業費(概算)	0	0	0	0	0	0	0	

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-2 静岡市牧之原消防署地頭方出張所

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

牧之原市公共施設マネジメント基本計画及びに基づき、消防職員の資質及び技能の向上を目的とし、消防サービスの充実強化を図るため、施設機能の維持向上に努める。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容	
現状維持		

当面の間は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
静岡市牧之原消防署地頭方出張所	対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地		新庄340番地2							
建築年度／経過年数	2015年	9年							
延床面積／耐震性能	427㎡	A							
構造	鉄骨造								
取得価格	132,732,000円								
	事業費（概算）	0	0	0	0	0	0	0	0

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費（概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-3 第1分団静波消防館

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和3年度に消防団員の定数条例の見直しを実施した。今後は、消防団詰所の整備計画の見直しも図る。当面の間は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持し、中規模改修時期を探る。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
第1分団静波消防館	対策	-	-	-	-	-	-	-	中規模改修 (外壁、内装)
所在地	静波1431番地1								
建築年度／経過年数	1976年 48年								
延床面積／耐震性能	104㎡ C								
構造	鉄骨造								
取得価格	3,830,000円								
	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	5,000 (概算額)

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費 (概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-4 第1分団鹿島器具置場

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持し、建築後45年目（令和9年度）を目途に中規模改修を実施する。（消防団詰所の整備計画の見直しによる。）

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
第1分団鹿島器具置場	対 策	—	—	—	—	—	—	実施設計	中規模改修 (外壁、内装)
所在地	勝俣2022番地								
建築年度／経過年数	1982年 42年								
延床面積／耐震性能	61㎡ A								
構造	鉄骨造								
取得価格	4,100,000円	0	0	0	0	0	0	1,000 (概算額)	5,000 (概算額)

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-5 第2分団細江消防館

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	当面の間は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持する。 建築後30年目（令和13年度）を目途に大規模改修を実施予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
第2分団細江消防館			対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	細江4161番地1										
建築年度／経過年数	2001年	23年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	291㎡	A									
構造	鉄骨造										
取得価格	59,850,000円										

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造	事業費（概算）		
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ 第3分団坂部詰所【除却済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
廃止	令和元年度（2019年度）の坂部消防館新築に伴い、令和2年度（2020年度）に除却済み。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
第3分団坂部詰所	対 策	除却	令和2年度に除却済み						
所在地	坂部3216番地								
建築年度／使用年数	1984年 36年								
延床面積／耐震性能	81㎡ A								
構造	鉄骨造								
取得価格	5,650,000円								
	事業費（概算）	3,355 （決算額）							

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費（概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ 第3分団坂4器具置場 【譲渡済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容	消防団組織等再編基本計画に基づく令和元年度（2019年度）の坂部消防館新築に伴い、譲渡を希望していた坂部区に令和元年度末（2019年度末）に譲渡済み。
廃止		

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名		実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
第3分団坂4器具置場		対 策	令和元年度末に坂部区へ譲渡済み							
所在地	坂部533番地									
建築年度／使用年数	1981年 38年	事業費 (概算)								
延床面積／耐震性能	45㎡ C									
構造	鉄骨造									
取得価格	2,298,954円									
		対 策								
所在地										
建築年度／経過年数		事業費 (概算)								
延床面積／耐震性能										
構造										
取得価格										

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-6 坂口防災倉庫(旧第3分団坂口詰所)

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	当面の間は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持する。 建築後30年目（令和12年度）を目途に中規模改修を実施予定。 令和5年度に器具置場から防災倉庫へと機能を移転させた。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
坂口防災倉庫	対策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	坂口623番地1								
建築年度／経過年数	2001年 23年								
延床面積／耐震性能	66㎡ B								
構造	鉄骨造								
取得価格	15,080,100円								
	事業費（概算）	0	0	0	0	0	0	0	

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費（概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-7 第3分団坂部消防館

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	耐震性不足等の理由により、令和元年度に2つの詰所（坂部詰所、坂4器具置場）を統廃合した。当面の間は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持する。建築後30年目（令和31年度）を目途に大規模改修を実施予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	
第3分団坂部消防館			対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持		
			所在地	坂部516番地4		事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0
			建築年度／経過年数	2019年	5年							
延床面積／耐震性能	297㎡	A										
構造	鉄骨造											
取得価格	107,778,680円											

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-8 第4分団大曲詰所

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和3年度に消防団員の定数条例の見直しを実施した。今後は、消防団詰所の整備計画の見直しも図る。当面の間は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持し、中規模改修時期の検討を行う。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
第4分団大曲詰所	対 策	-	-	-	-	-	-	実施設計	中規模改修 (外壁、内装)
所在地		東萩間2785番地							
建築年度／経過年数	1978年	46年							
延床面積／耐震性能	82㎡	C							
構造	木造								
取得価格	7,398,000円								
	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	1,000 (概算額)	5,000 (概算額)

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費 (概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-9 第4分団牧之原消防館

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	当面の間は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持する。 建築後30年目（令和15年度）を目途に大規模改修を実施予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
第4分団牧之原消防館	対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地		布引原242番地1							
建築年度／経過年数	2004年	20年							
延床面積／耐震性能	233㎡	A							
構造	鉄骨造								
取得価格	64,315,791円	0	0	0	0	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造	事業費（概算）		
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-10 牧南防災倉庫(旧第4分団牧南詰所)

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	消防団組織等再編基本計画に基づき、牧之原消防館との統合を進める。 令和5年度に器具置場から防災倉庫へと機能を移転させた。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
牧南防災倉庫			対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	静岡2552番地35										
建築年度／経過年数	1979年	45年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0		
延床面積／耐震性能	25㎡	C									
構造	鉄骨造										
取得価格	970,000円										

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-11 勝間田防災倉庫(旧第5分団勝間田消防館)

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
現状維持	統合及び新築に伴い、当初令和7年度で廃止、除却を予定であったが、勝間田区からの要望もあり、令和6年度から防災倉庫へ機能を移転させ継続して利用している。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
第5分団勝間田消防館			対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	勝間246番地1										
建築年度／経過年数	1978年	46年									
延床面積／耐震性能	125㎡	C	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	
構造	鉄骨造										
取得価格	7,699,400円										

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-12 第5分団勝間田消防館



1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。

2. 前期（R2～R9）の方針

主要建物の外観

方針	取組内容
現状維持	消防団組織等再編基本計画に基づき、令和3年度に候補地を選定、令和5年度に新設工事を実施した。今後は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持する。 建築築30年目（令和35年度）を目途に中規模改修を実施予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
新第5分団勝間田消防館			対 策			実施設計	新設工事	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	静岡574番地1										
建築年度／経過年数	2023年	1年									
延床面積／耐震性能	170㎡	A									
構造	鉄骨造										
取得価格	80,000,000円		事業費 (概算)			5,074 (決算額)	79,710 (決算額)	0	0	0	

		対策		
所在地				
建築年度／経過年数				
延床面積／耐震性能				
構造		事業費 （概算）		
取得価格				

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-13 切山防災倉庫(旧第5分団切山詰所)

1. 20年間の方向性(公共施設マネジメント基本計画等から抜粋)

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期(R2~R9)の方針

方針	取組内容
現状維持	当面の間は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持する。 建築後45年(令和16年度)を目途に中規模改修を実施予定。 統合及び新築に伴い、令和6年度より詰所から防災倉庫へ機能移転した。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

(千円)

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
第5分団切山器具置場	対 策	-	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持
所在地	切山459-1								
建築年度/経過年数	1989年 / 35年								
延床面積/耐震性能	66㎡ / B								
構造	鉄骨造								
取得価格	8,137,000円	0	0	0	0	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度/経過年数			
延床面積/耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-14 第5分団中器具置場

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止	消防団組織等再編基本計画に基づき、勝間田消防館との統合を進める。 中器具置場は、令和7年度に廃止、除却を予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)			
第5分団中器具置場			対 策	-	-	-	-	-	除却					
												所在地	官有無番地	
												建築年度／経過年数	1977年	47年
			延床面積／耐震性能	40㎡	C	事業費 (概算)	0	0	0	0	2,402 (概算額)			
			構造	鉄骨造										
			取得価格	1,040,000円										

	対策				
所在地					
建築年度／経過年数					
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					
	事業費（概算）				

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ 旧第6分団仁田器具置場 【除却済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
廃止	令和元年度(2019年度)に除却工事を実施済み。 令和2年度の消防団再編により、第6分団は第1分団へ統合された。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

(千円)

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
旧第6分団仁田器具置場	対 策	令和元年度に除却済み							
所在地	仁田178番地								
建築年度／使用年数	1986年 33年								
延床面積／耐震性能	57㎡ B								
構造	鉄骨造								
取得価格	4,700,000円								
	事業費(概算)								

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費(概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ 旧第6分団追廻器具置場 【除却済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
廃止	平成29年度（2017年度）に除却工事を実施済み。 令和2年度の消防団再編により、第6分団は第1分団へ統合された。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
旧第6分団追廻器具置場	対 策	平成29年度に除却済み							
所在地	勝俣2757番地1								
建築年度／使用年数	1984年／33年								
延床面積／耐震性能	19㎡／B								
構造	木造								
取得価格	1,750,000円								
	事業費（概算）								

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費（概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-15 第6分団中西詰所 ※ 旧11分団

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	当面の間は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持する。 後期計画の中で、建築後30年目（令和15年度）を目途に大規模改修を実施予定。 令和2年度の消防団再編により、第6分団が第1分団へ統合、第11分団は第6分団に名称変更した。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	
第6分団中西詰所			対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持		
			所在地	中西292番地1		事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0
			建築年度／経過年数	2003年	21年							
延床面積／耐震性能	219㎡	A										
構造	鉄骨造											
取得価格			39,900,000円									

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造	事業費（概算）		
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-16 第6分団東萩間詰所 ※ 旧11分団

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	当面の間は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持する。 建築後30年目（令和19年度）を目途に中規模改修を実施予定。 令和2年度の消防団再編により、第6分団が第1分団へ統合し、第11分団は第6分団に名称変更した。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
第6分団東萩間詰所	対策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	東萩間1205番地5								
建築年度／経過年数	2007年 17年								
延床面積／耐震性能	105㎡ A								
構造	鉄骨造								
取得価格	29,161,000円	0	0	0	0	0	0	0	

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-17 第7分団相良詰所

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和3年度に消防団員の定数条例の改正を行った。 今後は、消防団詰所の整備計画の見直しを図り、中規模改修の実施可否を判断する。 消防団組織等再編基本計画に基づき、7・8・9分団地域の詰所統合も検討していく。 当面の間は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
第7分団相良詰所	対策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	相良262番地47								
建築年度／経過年数	1995年 29年								
延床面積／耐震性能	197㎡ A								
構造	鉄骨造								
取得価格	43,569,000円	0	0	0	0	0	0	0	

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-18 第7分団須々木詰所

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和3年度に消防団員の定数条例の改正を行った。 今後は、消防団詰所の整備計画の見直しを図り、中規模改修の実施可否を判断する。 消防団組織等再編基本計画に基づき、7・8・9分団地域の詰所統合も検討していく。 当面の間は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
第7分団須々木詰所	対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	須々木838番地1								
建築年度／経過年数	1977年 47年								
延床面積／耐震性能	81㎡ C								
構造	木造								
取得価格	7,263,000円	0	0	0	0	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含まない。

7-19 第8分団大江詰所

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和3年度に消防団員の定数条例の改正を行った。 今後は、消防団詰所の整備計画の見直しを図り、中規模改修の実施可否を判断する。 消防団組織等再編基本計画に基づき、7・8・9分団地域の詰所統合も検討していく。 当面の間は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
第8分団大江詰所	対策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	大江530番地2								
建築年度／経過年数	1982年 42年								
延床面積／耐震性能	67㎡ A								
構造	木造								
取得価格	6,039,000円	0	0	0	0	0	0	0	

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-20 第8分団片浜詰所

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和3年度に消防団員の定数条例の改正を行った。 今後は、消防団詰所の整備計画の見直しを図り、中規模改修の実施可否を判断する。 消防団組織等再編基本計画に基づき、7・8・9分団地域の詰所統合も検討していく。 当面の間は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
第8分団片浜詰所	対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地		片浜959番地1							
建築年度／経過年数	1979年	45年							
延床面積／耐震性能	81㎡	C							
構造	木造								
取得価格	7,290,000円	0	0	0	0	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造	事業費（概算）		
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-21 第9分団菅山詰所

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和3年度に消防団員の定数条例の改正を行った。 今後は、消防団詰所の整備計画の見直しを図り、中規模改修の実施可否を判断する。 消防団組織等再編基本計画に基づき、7・8・9分団地域の詰所統合も検討していく。 当面の間は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
第9分団菅山詰所	対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地									
建築年度／経過年数	1980年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	75㎡								
構造	木造								
取得価格	6,708,000円								

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数	事業費 (概算)		
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-22 第10分団資機材倉庫

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

モデル地区として、第10分団の再編に取り組む。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
廃止	第10分団 旧地頭方詰所を、第10分団の資機材倉庫として活用。 現在は利用されていないため、第10分団資機材倉庫は、令和7年度に廃止、除却を予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)		
第10分団資機材倉庫			対 策	-	-	-	-	-	除却				
			所在地	地頭方1003番地4		事業費 (概算)	0	0	0	0	3,062 (概算額)		
			建築年度／経過年数	1991年	33年								
			延床面積／耐震性能	67㎡	A								
構造	木造												
取得価格	7,931,000円												

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ 第10分団落居詰所【除却済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

モデル地区として、第10分団の再編に取り組む。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止	令和元年度（2019年度）に除却工事を実施済み。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
第10分団落居詰所	対 策	令和元年度に除却済み							
所在地	落居203番地2								
建築年度／使用年数	1980年 39年								
延床面積／耐震性能	59㎡ C								
構造	木造								
取得価格	5,274,000円								
	事業費（概算）								

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費（概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ 第10分団遠渡詰所【除却済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

モデル地区として、第10分団の再編に取り組む。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容	
廃止		

消防団組織等再編基本計画に基づき、令和3年度（2021年度）に除却済み。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
第10分団遠渡詰所	対 策	－	除却	令和3年度に除却済み					
所在地									
建築年度／使用年数	1983年	38年							
延床面積／耐震性能	63㎡	A							
構造	木造								
取得価格	5,665,000円								

	対 策								
所在地									
建築年度／経過年数									
延床面積／耐震性能									
構造									
取得価格									

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ 第10分団新庄詰所 【譲渡済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

モデル地区として、第10分団の再編に取り組む。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止	消防団組織等再編基本計画に基づき、譲渡を希望していた新庄区に令和2年度末（2020年度）に譲渡済み。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
第10分団新庄詰所	対策	令和2年度末に新庄区へ譲渡済み							
所在地	新庄194番地3								
建築年度／使用年数	1981年 39年								
延床面積／耐震性能	65㎡ C								
構造	木造								
取得価格	5,888,000円								
	事業費（概算）								

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費（概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ 第10分団堀野新田詰所 【除却済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

モデル地区として、第10分団の再編に取り組む。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容	
廃止		

消防団組織等再編基本計画に基づき、令和3年度（2021年度）に除却済み。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
第10分団堀野新田詰所	対 策	－	除却	令和3年度に除却済み					
所在地		堀野新田230番地1							
建築年度／使用年数	事業費 (概算)	1986年	35年						
延床面積／耐震性能		67㎡	A						
構造		木造							
取得価格		6,023,000円							

	対 策				
所在地					
建築年度／経過年数	事業費 (概算)				
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-23 第10分団地頭方北詰所

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	耐震性不足等の理由により、平成30年度に2つの詰所（地頭方詰所、落居詰所）を統廃合した。当面の間は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持する。 建築後30年目（令和30年度）を目途に中規模改修を実施予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
第10分団地頭方北詰所	対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地		笠名1189番地15							
建築年度／経過年数	2018年	6年							
延床面積／耐震性能	127㎡	A							
構造	鉄骨造								
取得価格	53,568,000円	0	0	0	0	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-24 第10分団地頭方消防館

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防団の活動の質を確保するため、分団及び詰所の再編を進める。詰所の再編に当たっては、地域の事情を考慮したうえで、地区のまちづくりの拠点との複合化などの検討を進め、まちづくりや災害時における地区との連携を強化する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	耐震性不足等の理由により、令和2年度に3つの詰所（遠渡詰所、新庄詰所、堀野新田詰所）を統廃合し、令和2年度に新設した。当面の間は、必要な小規模修繕を実施しながら現状を維持する。建築後30年目（令和32年度）を目途に中規模改修を実施予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
第10分団地頭方消防館	対策	新設	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	新庄297番地4								
建築年度／経過年数	2020年 4年								
延床面積／耐震性能	308㎡ A								
構造	鉄骨造								
取得価格	79,236,077円	事業費(概算)	111,650 (決算額)	0	0	0	0	0	0

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格	事業費(概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-25 旧坂部駐在所

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

警察から防犯施設として払い下げされ10年が経過した。10年以上経過すれば用途は自由に変更できるため、現状の使用に合わせコミュニティ施設として位置付けを検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	地区に必要性などを確認し、払い下げるのか取り壊すのか協議中。また、売却も検討する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
旧坂部駐在所	対 策	-	-	-	-	-	-	地区と売却及び取り壊しの検討を引き続き行う	
所在地	坂部3805-1	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	
建築年度／経過年数	1974年 50年								
延床面積／耐震性能	61㎡ C								
構造	木造								
取得価格	5,028,000円								

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-26 旧片浜駐在所

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

警察から防犯施設として払い下げされ10年が経過した。10年以上経過すれば用途は自由に変更できるため、現状の使用に合わせコミュニティ施設として位置付けを検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和3年3月末で使用団体が退いたため、地区と協議し、売却及び取り壊しなどの検討をする。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
旧片浜駐在所	対 策	-	-	-	-	-	-	地区と売却及び取り壊しの検討を引き続き行う	
所在地	片浜1126-1	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	
建築年度／経過年数	1984年 40年								
延床面積／耐震性能	76㎡ B								
構造	木造								
取得価格	10,773,000円								

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-27 榛原第一排水機場

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

排水機場は、施設の老朽化等を考慮し、必要な改修更新を進める。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
現状維持	平成30年度に大規模改修（外壁塗装等）を実施済み。 令和2年度に、県支出金を財源に機械改修を実施。令和4、5年度に除塵機の改修を実施。 当面の間は、必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
榛原第一排水機場	対 策	機械改修	設備改修 (実施設計)	設備改修 (改修工事)	設備改修 (改修工事)	—	1号主ポンプ 電磁弁取替	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地									
建築年度／経過年数	1973年	51年							
延床面積／耐震性能	203㎡	C							
構造	鉄筋鉄骨コンクリート								
取得価格	11,681,000円								
	事業費 (概算)	16,280 (決算額)	2,145 (決算額)	41,723 (決算額)	40,986 (決算額)	0	850 (概算額)	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格	事業費 (概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-28 榛原第二排水機場

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

排水機場は、施設の老朽化等を考慮し、必要な改修更新を進める。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
現状維持	当面の間は、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持する。 後期期間の建築後20年目（R14）を目途に大規模改修（外壁塗装等）を実施予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
榛原第二排水機場	対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	細江6359-5								
建築年度／経過年数	2012年 12年								
延床面積／耐震性能	121㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	26,156,550円	0	0	0	0	0	0	0	
	事業費（概算）								

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費（概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-29 庄内排水機場

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

排水機場は、施設の老朽化等を考慮し、必要な改修更新を進める。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
現状維持	県作成の機能保全計画に基づき、建築後37年目（R14）を目途に大規模改修を実施予定。 当面の間は、必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
庄内排水機場	対 策	-	-	-	-	-	内水位計取替	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	勝俣682-2								
建築年度／経過年数	1994年 30年								
延床面積／耐震性能	223㎡ B								
構造	鉄筋鉄骨コンクリート								
取得価格	54,655,000円	0	0	0	0	0	1,800 （概算額）	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-30 中排水機場

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

排水機場は、施設の老朽化等を考慮し、必要な改修更新を進める。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
現状維持	県作成の機能保全計画に基づき、建築後36年目（R13）を目途に大規模改修を実施予定。当面の間は、必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
中排水機場	対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	中1361-3								
建築年度／経過年数	1994年 30年								
延床面積／耐震性能	132㎡ B								
構造	鉄筋鉄骨コンクリート								
取得価格	35,642,000円	0	0	0	0	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-31 防災研修センター(避難ビル)

1. 20年間の方向性(公共施設マネジメント基本計画等から抜粋)

防災施設は、津波防災まちづくり計画に基づく整備を進めるとともに、地域住民と連携した維持管理体制を構築し、有事に備えて施設を適正に管理する。



主要建物の外観

2. 前期(R2~R9)の方針

方針	取組内容
現状維持	1階を牧之原市商工会が事務所として使用し、2階は防災研修センター、3階は防災倉庫となっている。当面の間は、必要な小規模修繕を行ないながら、現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

(千円)

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
防災研修センター(避難ビル)	対策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	波津691-2								
建築年度/経過年数	2015年 9年								
延床面積/耐震性能	1,042㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	364,997,880円	0	0	0	0	0	0	0	

	対策		
所在地			
建築年度/経過年数			
延床面積/耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費(概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-32 地頭方原子力防災センター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

放射線防護施設は、地域防災計画（原子力災害対策）に基づく整備を進めるとともに、有事に備えて施設を適切に管理する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	国の補助金（原子力災害対策事業費）を活用し、令和元年度に建設。 令和2年度にネットワーク設備工事を実施した。 当面の間は、必要な小規模修繕を行いながら、現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
地頭方原子力防災センター	対策	ネットワーク 設備工事	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	新庄297-1								
建築年度／経過年数	2019年 5年								
延床面積／耐震性能	1,476㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	449,008,302円	事業費 (概算)	1,287 (決算額)	0	0	0	0	0	0

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造	事業費 (概算)		
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-33 相良原子力防災センター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

放射線防護施設は、地域防災計画（原子力災害対策）に基づく整備を進めるとともに、地域住民と連携した維持管理体制を構築し、有事に備えて施設を適切に管理する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
現状維持	国の補助金（原子力災害対策事業費）を活用し、令和3年度に建設。 建設後は、必要な小規模修繕を行いながら、現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
相良原子力防災センター	対 策	実施設計	建設工事	ネットワーク整備工事	手摺設置工事	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	須々木150								
建築年度／経過年数	2021年 3年								
延床面積／耐震性能	1,434㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	351,558,554円								
	事業費（概算）	16,500 （決算額）	574,750 （決算額）	1,287 （決算額）	726 （決算額）	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費（概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

7-34 静岡市消防局榛原出張所

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

消防職員の資質及び技能の向上を目的とし、消防サービスの充実強化を図るため、施設機能の維持向上に努める。



2. 前期（R2～R9）の方針

主要建物の外観

方 針	取組内容	
現状維持	令和7年度に改修工事を実施する。	

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
静岡市消防局榛原出張所	対 策					実施設計	改修工事	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地									
建築年度／経過年数									
延床面積／耐震性能	543㎡					5,060 （概算額）	214,692 （概算額）	0	
構造									
取得価格									

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

8-1 川崎小学校



主要建物の外観

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和4年3月に策定した「未来の子どもたちのための新しい学校づくり計画～学校再編計画～」に基づき、市立小中学校10校を2校の義務教育学校に再編する。
「学校施設整備基本構想・基本計画」に基づき、新しい学校施設は、ユニバーサルデザインの採用や施設の複合化及び多機能化を進めるとともに、脱炭素を目指した環境に配慮した施設とする。
再編後の既存施設の利活用については、民間活用を基本に検討を進める。

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持（一部改善）	令和2年度、無線LAN構築工事及び普通教室等LED照明改修工事を実施した。令和2、3年度に給食受室や理科室の空調設備設置工事を実施した。令和3年度、A棟及びB棟、渡廊下棟で、中規模改修を実施した。 C棟及び体育館（屋内運動場）は、当面の間は必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する。 令和5年度に、牧之原市義務教育学校施設整備基本構想・基本計画を策定した。また、新しい学校が開校するまでの施設修繕等の計画（学校施設保全計画）を策定し、計画的な保全を行う。再編後の利活用についても、継続して方向性を検討する（令和4年度から継続）。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
川崎小学校管理教室棟(A棟)	対 策	無線LAN、LED照明	中規模改修	—	消火用ポンプ改修工事	—	—	空調機器改修	—
所在地	静波1001-1								
建築年度／経過年数	1968年	56年							
延床面積／耐震性能	1,758㎡	B							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	237,330,000円								
	事業費（概算）	8,886 （決算額）	45,894 （決算額）	0	5,016 （決算額）	0	0	610 （概算額）	0

川崎小学校教室棟(B棟)	対 策	無線LAN、LED照明	中規模改修	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	静波1001-1								
建築年度／経過年数	1967年	57年							
延床面積／耐震性能	1,147㎡	B							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	154,845,000円								
	事業費（概算）	6,333 （決算額）	29,944 （決算額）	0	0	0	0	0	

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名		実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
川崎小学校教室棟(C棟)		対 策	無線LAN、LED照明、給食受室空調	理科室空調設備設置	音楽室空調設備設置	—	図書室・保健室空調設備	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	静波1001-1									
建築年度／経過年数	1980年 44年	事業費 (概算)	13,430 (決算額)	5,637 (決算額)	5,006 (決算額)	0	2,998 (概算額)	0	0	
延床面積／耐震性能	2,254㎡ B									
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	304,290,000円									

川崎小学校屋内運動場棟		対 策	—	—	—	—	体育館照明器具LED化工事	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	静波1001-1									
建築年度／経過年数	1975年 49年	事業費 (概算)	0	0	0	0	891 (概算額)	0	0	
延床面積／耐震性能	1,028㎡ A									
構造	鉄骨造									
取得価格	92,520,000円									

川崎小学校渡廊下棟		対 策	—	中規模改修	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	静波1001-1									
建築年度／経過年数	1968年 56年	事業費 (概算)	0	3,054 (決算額)	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	117㎡ B									
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	15,795,000円									

		対 策								
所在地										
建築年度／経過年数		事業費 (概算)								
延床面積／耐震性能										
構造										
取得価格										

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

8-2 細江小学校



主要建物の外観

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和4年3月に策定した「未来の子どもたちのための新しい学校づくり計画～学校再編計画～」に基づき、市立小中学校10校を2校の義務教育学校に再編する。
「学校施設整備基本構想・基本計画」に基づき、新しい学校施設は、ユニバーサルデザインの採用や施設の複合化及び多機能化を進めるとともに、脱炭素を目指した環境に配慮した施設とする。
再編後の既存施設の利活用については、民間活用を基本に検討を進める。

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持（一部改善）	令和2年度、A棟1及びA棟2の中規模改修を、無線LAN構築工事及び普通教室・職員室等LED照明改修工事を実施した。令和2、3年度に給食受室及び放課後児童クラブ室、理科室、令和4年度に職員室、音楽室の空調設備設置工事を実施した。 特別教室棟及び特別教室棟2、体育館（屋内運動場）は、当面の間は必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する。 令和5年度に、牧之原市義務教育学校施設整備基本構想・基本計画を策定した。また、新しい学校が開校するまでの施設修繕等の計画（学校施設保全計画）を策定し、計画的な保全を行う。再編後の利活用についても、継続して方向性を検討する（令和4年度から継続）。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
細江小学校管理教室棟A棟1	対 策	中規模改修、無線LAN、LED照明	理科室空調設備設置	—	—	給食用昇降機制御盤改修	普通教室カーテン改修	必要な小規模修繕を行いつつ現状維持	
所在地	細江1260								
建築年度／経過年数	1970年	54年							
延床面積／耐震性能	1,704㎡	B							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	230,040,000円								
	事業費（概算）	57,430（決算額）	2,146（決算額）	0	812（決算額）	4,345（概算額）	353（概算額）	0	

細江小学校管理教室棟A棟2	対 策	中規模改修、空調、無線LAN、LED照明	—	職員室空調設備改修	—	—	普通教室カーテン改修	必要な小規模修繕を行いつつ現状維持	
所在地	細江1260								
建築年度／経過年数	1969年	55年							
延床面積／耐震性能	1,459㎡	B							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	196,965,000円								
	事業費（概算）	49,521（決算額）	0	3,232（決算額）	0	0	403（概算額）	0	

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名		実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
細江小学校特別教室棟		対 策	放課後児童 クラブ空調 設備改修	—	音楽室 空調設備 設置	—	家庭科室調理 台改修	—	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	細江1260									
建築年度／経過年数	1981年 43年	事業費 (概算)	1,353 (決算額)	0	3,743 (決算額)	0	1,296 (概算額)	0	0	
延床面積／耐震性能	883㎡ A									
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	119,205,000円									

細江小学校屋内運動場棟		対 策	—	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	細江1260									
建築年度／経過年数	2005年 19年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	1,215㎡ A									
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	328,125,000円									

細江小学校特別教室棟2		対 策	—	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	細江1260									
建築年度／経過年数	2013年 11年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	530㎡ A									
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	140,510,000円									

		対 策								
所在地										
建築年度／経過年数		事業費 (概算)								
延床面積／耐震性能										
構造										
取得価格										

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

8-3 坂部小学校



主要建物の外観

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和4年3月に策定した「未来の子どもたちのための新しい学校づくり計画～学校再編計画～」に基づき、市立小中学校10校を2校の義務教育学校に再編する。
「学校施設整備基本構想・基本計画」に基づき、新しい学校施設は、ユニバーサルデザインの採用や施設の複合化及び多機能化を進めるとともに、脱炭素を目指した環境に配慮した施設とする。
再編後の既存施設の利活用については、民間活用を基本に検討を進める。

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和2年度、無線LAN構築工事及び普通教室・職員室等LED照明改修工事を、給食受室の空調設備設置工事を実施した。特別支援学級の改修工事も併せて実施した。令和3年度、ネットワーク整備工事を実施した。当面の間は必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する。 令和5年度に、牧之原市義務教育学校施設整備基本構想・基本計画を策定した。また、新しい学校が開校するまでの施設修繕等の計画（学校施設保全計画）を策定し、計画的な保全を行う。再編後の利活用についても、継続して方向性を検討する（令和4年度から継続）。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
坂部小学校管理教室棟1	対 策	無線LAN、LED照明、給食受室空調	—	—	特別支援学級改修工事	屋外トイレ整備工事	—	必要な小規模修繕を行ないながら現状維持	
所在地	坂部468-1								
建築年度／経過年数	1962年	62年							
延床面積／耐震性能	462㎡	B							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	62,370,000円								
	事業費（概算）	4,183（決算額）	0	0	1,146（決算額）	24,200（概算額）	0	0	

坂部小学校管理教室棟2	対 策	無線LAN、LED照明、特別支援学級用改修	特別支援学級ネットワーク設備工事	—	—	—	特別支援教室手洗い場設置工事	必要な小規模修繕を行ないながら現状維持	
所在地	坂部468								
建築年度／経過年数	1962年	62年							
延床面積／耐震性能	1,686㎡	B							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	227,610,000円								
	事業費（概算）	10,451（決算額）	688（決算額）	0	0	0	577（概算額）	0	

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名		実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
坂部小学校屋内運動場棟		対 策	—	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	坂部468									
建築年度／経過年数	1978年 46年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	892㎡ A									
構造	鉄骨造									
取得価格	80,280,000円									

		対 策								
所在地										
建築年度／経過年数		事業費 (概算)								
延床面積／耐震性能										
構造										
取得価格										

		対 策								
所在地										
建築年度／経過年数		事業費 (概算)								
延床面積／耐震性能										
構造										
取得価格										

		対 策								
所在地										
建築年度／経過年数		事業費 (概算)								
延床面積／耐震性能										
構造										
取得価格										

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

8-4 勝間田小学校



主要建物の外観

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和4年3月に策定した「未来の子どもたちのための新しい学校づくり計画～学校再編計画～」に基づき、市立小中学校10校を2校の義務教育学校に再編する。
「学校施設整備基本構想・基本計画」に基づき、新しい学校施設は、ユニバーサルデザインの採用や施設の複合化及び多機能化を進めるとともに、脱炭素を目指した環境に配慮した施設とする。
再編後の既存施設の利活用については、民間活用を基本に検討を進める。

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
現状維持	令和2年度、無線LAN構築工事及び普通教室・職員室等LED照明改修工事を実施した。令和2、3年度に給食受室、理科室を、令和4年度に職員室、音楽室の空調設備設置工事を実施した。当面の間は必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する。 令和5年度に、牧之原市義務教育学校施設整備基本構想・基本計画を策定した。また、新しい学校が開校するまでの施設修繕等の計画(学校施設保全計画)を策定し、計画的な保全を行う。再編後の利活用についても、継続して方向性を検討する(令和4年度から継続)。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

(千円)

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
勝間田小学校教室棟1	対 策	無線LAN、LED照明、給食受室空調	理科室空調設備設置	職員室空調設備改修	—	男子職員トイレ改修工事	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	勝間588-3								
建築年度／経過年数	1963年	61年							
延床面積／耐震性能	803㎡	B							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	108,405,000円								
	事業費(概算)	5,280 (決算額)	1,742 (決算額)	3,137 (決算額)	0	699 (概算額)	0	0	

勝間田小学校教室棟2	対 策	Wi-Fi 環境構築、LED照明改修	—	音楽室空調設備設置	—	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	勝間588-3								
建築年度／経過年数	1965年	59年							
延床面積／耐震性能	1,411㎡	B							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	190,485,000円								
	事業費(概算)	5,540 (決算額)	0	2,339 (決算額)	0	0	0	0	

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名			実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
勝間田小学校屋内運動場棟			対 策	—	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	勝間588-3										
建築年度／経過年数	1977年	47年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	829㎡	A									
構造	鉄骨造										
取得価格	74,610,000円										

勝間田小学校教室棟(多目的ホール)			対 策	—	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持
所在地	勝間588-3									
建築年度／経過年数	1991年	33年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0
延床面積／耐震性能	251㎡	A								
構造	鉄骨造									
取得価格	20,080,000円									

			対 策		
所在地					
建築年度／経過年数			事業費 (概算)		
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					

			対 策		
所在地					
建築年度／経過年数			事業費 (概算)		
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

8-5 相良小学校

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和4年3月に策定した「未来の子どもたちのための新しい学校づくり計画～学校再編計画～」に基づき、市立小中学校10校を2校の義務教育学校に再編する。
「学校施設整備基本構想・基本計画」に基づき、新しい学校施設は、ユニバーサルデザインの採用や施設の複合化及び多機能化を進めるとともに、脱炭素を目指した環境に配慮した施設とする。
再編後の既存施設の利活用については、民間活用を基本に検討を進める。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和2年度、無線LAN構築工事及び普通教室・職員室等LED照明改修工事を実施した。令和2、3年度に普通教室及び放課後児童クラブ室、理科室を、令和4年度に音楽室の空調設備改修を実施、昇降口等のバリアフリー化改修工事を実施した。 当面の間は必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する。 令和5年度に、牧之原市義務教育学校施設整備基本構想・基本計画を策定した。また、新しい学校が開校するまでの施設修繕等の計画(学校施設保全計画)を策定し、計画的な保全を行う。再編後の利活用についても、継続して方向性を検討する(令和4年度から継続)。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

(千円)

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
相良小学校管理棟(A棟)	対 策	無線LAN、LED照明	-	-	さわやか3組空調機器設置工事	図書室空調機器改修工事	静養室空調機器改修工事	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地									
建築年度／経過年数									
延床面積／耐震性能									
構造									
取得価格	事業費 (概算)	8,020 (決算額)	0	0	6,186 (決算額)	5,005 (概算額)	880 (概算額)	0	

相良小学校管理棟(B棟)	対 策	無線LAN、LED照明、児童クラブ空調	理科室空調設備設置	音楽室空調設備設置	-	-	-	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地									
建築年度／経過年数									
延床面積／耐震性能									
構造									
取得価格	事業費 (概算)	10,583 (決算額)	1,757 (決算額)	2,691 (決算額)	0	0	0	0	

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名		実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
相良小学校管理棟(C棟)		対 策	無線LAN、LED照明、空調、バリアフリー化	理科室空調設備設置	音楽室空調設備設置	-	-	空調設置(1年生教室移動)	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	波津1642									
建築年度／経過年数	1982年 42年	事業費(概算)	17,081 (決算額)	1,757 (決算額)	2,691 (決算額)	0	0	8,356 (概算額)	0	
延床面積／耐震性能	3,253㎡ A									
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	439,155,000円									

相良小学校屋内運動場棟		対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	波津1642									
建築年度／経過年数	1975年 49年	事業費(概算)	0	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	1,161㎡ A									
構造	鉄骨造									
取得価格	104,490,000円									

相良小学校渡廊下棟(A～B)		対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	波津1642									
建築年度／経過年数	1972年 52年	事業費(概算)	0	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	145㎡ A									
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	19,575,000円									

相良小学校渡廊下棟(B～C)		対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	波津1642									
建築年度／経過年数	1982年 42年	事業費(概算)	0	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	110㎡ A									
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	11,000,000円									

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

8-6 菅山小学校



主要建物の外観

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和4年3月に策定した「未来の子どもたちのための新しい学校づくり計画～学校再編計画～」に基づき、市立小中学校10校を2校の義務教育学校に再編する。
「学校施設整備基本構想・基本計画」に基づき、新しい学校施設は、ユニバーサルデザインの採用や施設の複合化及び多機能化を進めるとともに、脱炭素を目指した環境に配慮した施設とする。
再編後の既存施設の利活用については、民間活用を基本に検討を進める。

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和2年度、無線LAN構築工事及び普通教室・職員室等LED照明改修工事を実施した。令和3年度に理科室を、令和4年度に音楽室の空調設備改修を実施した。当面の間は、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持する。 再編後の利活用についても、継続して方向性を検討する（令和4年度から継続）。管理教室棟は、統合後は廃止、除却を検討する。（耐震性能ランクⅡのため）菅山体育館は防護施設整備をしたため、除却の場合は内閣府との協議が必要である。 令和5年度に、牧之原市義務教育学校施設整備基本構想・基本計画を策定した。また、新しい学校が開校するまでの施設修繕等の計画（学校施設保全計画）を策定し、計画的な保全を行う。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
菅山小学校管理教室棟	対 策	無線LAN、LED照明	理科室空調設備設置	音楽室空調設備設置	—	放送設備改修 保健室空調改修	1階女子トイレ改修工事	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	西山寺6-1								
建築年度／経過年数	1980年	44年							
延床面積／耐震性能	1,760㎡	C							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	237,600,000円								
	事業費（概算）	7,948 （決算額）	1,240 （決算額）	2,401 （決算額）	0	2,212 （概算額）	648 （概算額）	0	

菅山小学校教室棟	対 策	無線LAN、LED照明	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	西山寺6-1								
建築年度／経過年数	1992年	32年							
延床面積／耐震性能	825㎡	A							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	111,375,000円								
	事業費（概算）	5,207 （決算額）	0	0	0	0	0	0	

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名			実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
菅山小学校屋内運動場棟			対 策	-	-	-	取付交換工事 (電動レール、 暗幕)	-	-	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	西山寺6-1										
建築年度／経過年数	1985年	39年	事業費 (概算)	0	0	0	996 (決算額)	0	0	0	
延床面積／耐震性能	834㎡	A									
構造	鉄筋コンクリート造										
取得価格	150,120,000円										

			対 策		
所在地					
建築年度／経過年数			事業費 (概算)		
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					

			対 策		
所在地					
建築年度／経過年数			事業費 (概算)		
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					

			対 策		
所在地					
建築年度／経過年数			事業費 (概算)		
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

8-7 萩間小学校



主要建物の外観

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和4年3月に策定した「未来の子どもたちのための新しい学校づくり計画～学校再編計画～」に基づき、市立小中学校10校を2校の義務教育学校に再編する。
「学校施設整備基本構想・基本計画」に基づき、新しい学校施設は、ユニバーサルデザインの採用や施設の複合化及び多機能化を進めるとともに、脱炭素を目指した環境に配慮した施設とする。
再編後の既存施設の利活用については、民間活用を基本に検討を進める。

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和2年度、無線LAN構築工事及び普通教室・職員室等LED照明改修工事を実施した。令和2、3年度に放課後児童クラブ室、理科室を、令和4年度に音楽室の空調設備改修を実施した。当面の間は必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する。 令和5年度に、牧之原市義務教育学校施設整備基本構想・基本計画を策定した。また、新しい学校が開校するまでの施設修繕等の計画（学校施設保全計画）を策定し、計画的な保全を行う。再編後の利活用についても、継続して方向性を検討する（令和4年度から継続）。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
萩間小学校普通教室棟		対 策	無線LAN、LED照明、児童クラブ空調	-	-	保健室エアコン改修工事	放送設備改修	-	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持
所在地	黒子75								
建築年度／経過年数	1965年 59年								
延床面積／耐震性能	710㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	95,850,000円	事業費 (概算)	5,980 (決算額)	0	0	1,298 (決算額)	638 (概算額)	0	0
萩間小学校管理棟、特別教室棟、普通教室棟		対 策	無線LAN、LED照明	理科室空調設備設置	音楽室空調設備設置	-	消防設備改修	家庭科室空調設備設置	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持
所在地	黒子75								
建築年度／経過年数	1971年 53年								
延床面積／耐震性能	1,527㎡ B								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	206,145,000円	事業費 (概算)	9,668 (決算額)	1,003 (決算額)	1,919 (決算額)	0	1,773 (概算額)	1,540 (概算額)	0

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名			実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
萩間小学校屋内運動場棟			対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	黒子75										
建築年度／経過年数	1974年	50年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	771㎡	A									
構造	鉄骨造										
取得価格	69,390,000円										

萩間小学校管理棟			対 策	-	-	-	-	-	給食用昇降機 制御盤改修	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持
所在地	黒子75									
建築年度／経過年数	1971年	53年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	1,859 (概算額)	0
延床面積／耐震性能	161㎡	A								
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	21,735,000円									

			対 策		
所在地					
建築年度／経過年数			事業費 (概算)		
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					

			対 策		
所在地					
建築年度／経過年数			事業費 (概算)		
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

8-8 地頭方小学校



主要建物の外観

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和4年3月に策定した「未来の子どもたちのための新しい学校づくり計画～学校再編計画～」に基づき、市立小中学校10校を2校の義務教育学校に再編する。
「学校施設整備基本構想・基本計画」に基づき、新しい学校施設は、ユニバーサルデザインの採用や施設の複合化及び多機能化を進めるとともに、脱炭素を目指した環境に配慮した施設とする。
再編後の既存施設の利活用については、民間活用を基本に検討を進める。体育館（屋内運動場）は、学校再編と合わせて検討する。

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和2年度、無線LAN構築工事及び普通教室・職員室等LED照明改修工事を実施した。令和2、3年度に給食保管室及び放課後児童クラブ室、理科室の空調設備改修を実施した。当面の間は必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する。 令和5年度に、牧之原市義務教育学校施設整備基本構想・基本計画を策定した。また、新しい学校が開校するまでの施設修繕等の計画（学校施設保全計画）を策定し、計画的な保全を行う。再編後の利活用についても、継続して方向性を検討する（令和4年度から継続）。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
地頭方小学校教室棟	対 策	無線LAN、LED照明	—	—	—	校舎雨漏り改修	—	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	地頭方981	事業費 (概算)	0	0	0	2,055 (概算額)	0	0	
建築年度／経過年数	1989年 35年								
延床面積／耐震性能	1,474㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	198,990,000円								
		6,316 (決算額)							

地頭方小学校特別教室棟	対 策	無線LAN、LED照明、給食保管室空調	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	地頭方981	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	
建築年度／経過年数	1964年 60年								
延床面積／耐震性能	707㎡ B								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	95,445,000円								
		8,342 (決算額)							

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名		実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
地頭方小学校管理棟、特別教室棟		対 策	無線LAN、 LED照明	理科室 空調設備 設置	—	音楽室エアコン 設置工事	図書室空調 機器改修	校長室空調機 器改修	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	地頭方981									
建築年度／経過年数	1973年 51年	事業費 (概算)	4,770 (決算額)	1,196 (決算額)	0	2,970 (決算額)	2,750 (概算額)	528 (概算額)	0	
延床面積／耐震性能	1,011㎡ B									
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	136,485,000円									

地頭方小学校屋内運動場棟		対 策	—	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	地頭方981									
建築年度／経過年数	1976年 48年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	931㎡ A									
構造	鉄骨造									
取得価格	83,790,000円									

地頭方小学校渡廊下棟		対 策	—	—	—	インターロッキ ング修繕	—	—	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	地頭方981									
建築年度／経過年数	1973年 51年	事業費 (概算)	0	0	0	748 (決算額)	0	0	0	
延床面積／耐震性能	86㎡ A									
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	11,610,000円									

		対 策								
所在地										
建築年度／経過年数		事業費 (概算)								
延床面積／耐震性能										
構造										
取得価格										

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

8-9 榛原中学校



主要建物の外観

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和4年3月に策定した「未来の子どもたちのための新しい学校づくり計画～学校再編計画～」に基づき、市立小中学校10校を2校の義務教育学校に再編する。
「学校施設整備基本構想・基本計画」に基づき、新しい学校施設は、ユニバーサルデザインの採用や施設の複合化及び多機能化を進めるとともに、脱炭素を目指した環境に配慮した施設とする。
再編後の既存施設の利活用については、民間活用を基本に検討を進める。

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
現状維持	令和2年度、無線LAN構築工事及び普通教室・職員室等LED照明改修工事を実施し、給食受室及び理科室の空調設備設置工事を実施した。当面の間は必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する。 令和5年度に、牧之原市義務教育学校施設整備基本構想・基本計画を策定した。また、新しい学校が開校するまでの施設修繕等の計画(学校施設保全計画)を策定し、計画的な保全を行う。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

(千円)

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
榛原中学校普通教室棟1	対 策	無線LAN、LED照明、給食受室空調	—	—	—	給食用昇降機制御盤改修	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	仁田100-1								
建築年度／経過年数	1971年	53年							
延床面積／耐震性能	1,590㎡	B							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	214,650,000円								
	事業費(概算)	9,567(決算額)	0	0	0	5,335(概算額)	0	0	

榛原中学校普通教室棟2	対 策	無線LAN、LED照明	—	—	第三理科室実験台天板交換修繕工事	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	仁田100-1								
建築年度／経過年数	1972年	52年							
延床面積／耐震性能	1,692㎡	B							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	228,420,000円								
	事業費(概算)	7,822(決算額)	0	0	1,664(決算額)	0	0	0	

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名		実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
榛原中学校管理棟、特別教室棟1		対 策	無線LAN、 LED照明、 理科室空調	—	—	—	事務室空調 機器改修	第2美術室・校 長室空調 縦樋腐食部改 修	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	仁田100-1									
建築年度／経過年数	1973年 51年	事業費 (概算)	18,876 (決算額)	0	0	0	957 (概算額)	5,113 (概算額)	0	
延床面積／耐震性能	3,457㎡ B									
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	466,695,000円									

榛原中学校屋内運動場棟		対 策	—	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	仁田100-1									
建築年度／経過年数	1974年 50年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	1,409㎡ B									
構造	鉄骨造									
取得価格	126,810,000円									

榛原中学校普通教室棟3昇降室		対 策	—	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	仁田100-1									
建築年度／経過年数	1972年 52年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	228㎡ B									
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	30,780,000円									

榛原中学校普通教室棟4		対 策	—	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	仁田100-1									
建築年度／経過年数	1988年 36年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	384㎡ A									
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	51,840,000円									

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名		実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
榛原中学校技術棟		対 策	—	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	仁田100-1									
建築年度／経過年数	1973年 51年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	540㎡ A									
構造	鉄骨造									
取得価格	43,200,000円									

榛原中学校格技場棟		対 策	—	—	—	武道場床面張 替え工事、 LED交換	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	仁田100-1									
建築年度／経過年数	1974年 50年	事業費 (概算)	0	0	0	1,801 (決算額)	0	0	0	
延床面積／耐震性能	595㎡ A									
構造	鉄骨造									
取得価格	47,600,000円									

		対 策								
所在地										
建築年度／経過年数		事業費 (概算)								
延床面積／耐震性能										
構造										
取得価格										

		対 策								
所在地										
建築年度／経過年数		事業費 (概算)								
延床面積／耐震性能										
構造										
取得価格										

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

8-10 相良中学校



主要建物の外観

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和4年3月に策定した「未来の子どもたちのための新しい学校づくり計画～学校再編計画～」に基づき、市立小中学校10校を2校の義務教育学校に再編する。
「学校施設整備基本構想・基本計画」に基づき、新しい学校施設は、ユニバーサルデザインの採用や施設の複合化及び多機能化を進めるとともに、脱炭素を目指した環境に配慮した施設とする。
再編後の既存施設の利活用については、民間活用を基本に検討を進める。

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和2年度、無線LAN構築工事及びLED照明改修工事を実施した。また、理科室の空調設備改修や、技術教室棟の階段撤去工事も実施した。当面の間は必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する。 令和5年度に、牧之原市義務教育学校施設整備基本構想・基本計画を策定し、さらに、新しい学校が開校するまでの施設修繕等の計画（学校施設保全計画）を策定した。再編後の利活用についても、継続して方向性を検討する（令和4年度から継続）。 令和6年度、プール除却の計画に伴い、プール管理棟、更衣室等を除却する予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
相良中学校教室棟1	対 策	無線LAN、LED照明	-	-	特別支援教室新設に伴うエアコン設置工事	-	東側昇降口天井改修	必要な小規模修繕を行ないながら現状維持	
所在地	相良283								
建築年度／経過年数	1975年	49年							
延床面積／耐震性能	3,328㎡	B							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	449,280,000円								
	事業費（概算）	11,987（決算額）	0	0	3,375（決算額）	0	880（概算額）	0	

相良中学校管理棟、特別教室棟1	対 策	無線LAN、LED照明、理科室空調	-	-	-	職員室空調改修工事	美術室空調機器設置	必要な小規模修繕を行ないながら現状維持	
所在地	相良283								
建築年度／経過年数	1975年	49年							
延床面積／耐震性能	2,894㎡	B							
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	390,690,000円								
	事業費（概算）	13,088（決算額）	0	0	0	693（概算額）	5,203（概算額）	0	

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名			実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
相良中学校屋内運動場棟			対 策	—	—	—	—	東側2階屋根、渡り廊下雨漏り補修	誘導灯改修	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	相良283										
建築年度／経過年数	1984年	40年	事業費 (概算)	0	0	0	0	2,971 (概算額)	512 (概算額)	0	
延床面積／耐震性能	1,708㎡	A									
構造	鉄骨造										
取得価格	153,720,000円										

相良中学校技術教室棟1			対 策	—	階段撤去 工事	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持
所在地	相良283									
建築年度／経過年数	1975年	49年	事業費 (概算)	0	671 (決算額)	0	0	0	0	0
延床面積／耐震性能	660㎡	A								
構造	鉄骨造									
取得価格	52,800,000円									

相良中学校剣道場			対 策	—	—	—	—	屋根改修工事	屋根改修工事	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持
所在地	相良283									
建築年度／経過年数	1979年	45年	事業費 (概算)	0	0	0	0	579 (概算額)	902 (概算額)	0
延床面積／耐震性能	546㎡	A								
構造	鉄骨造									
取得価格	43,680,000円									

相良中学校渡廊下棟			対 策	—	—	—	B棟C棟渡り廊下改修工事	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持
所在地	相良283									
建築年度／経過年数	1975年	49年	事業費 (概算)	0	0	0	1,158 (決算額)	0	0	0
延床面積／耐震性能	61㎡	B								
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	8,235,000円									

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

8-11 学校給食センター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

令和4年3月に策定した「未来の子どもたちのための新しい学校づくり計画～学校再編計画～」に基づき、学校のコンセプト、通学方法、施設の機能や整備等を定めた「学校施設整備基本構想・基本計画」の策定を行った。また、新しい学校が開校するまでの間、健全な教育活動が行えるよう適切な施設の修繕を計画的に行うための「学校保全（修繕）計画」の策定を行った。再編後の利活用については、老朽化の程度や市の公共施設としてのバランス、市のまちづくりの観点から、将来の牧之原市に過大な負担を残さないよう、財源や維持管理方法等も含めて、効果的な利活用を検討する。学校給食の適正規模を考慮し給食施設のあり方を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	令和3年度に、バルク貯槽タンク設備改修工事を実施した。令和5年度に、設備改修（小型ボイラー）を実施した。当面の間は、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持し、学校再編に基づいた給食施設のあり方について検討する。令和5年度に、牧之原市義務教育学校施設整備基本構想・基本計画を策定した。また、新しい学校が開校するまでの施設修繕等の計画（学校施設保全計画）を策定し、計画的な保全を行う。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
学校給食センター給食室棟			対 策	—	設備改修 (バルク貯槽 タンク改修)	—	設備改修(小 型ボイラー)	設備改修(ス チームオーブ ン、フードスラ イサー)	炊飯室自動扉 開閉装置、連 続炊飯システ ム交換	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	波津1642										
建築年度／経過年数	2002年	22年	事業費 (概算)	0	4,818 (決算額)	0	22,550 (決算額)	10,032 (概算額)	20,874 (概算額)	0	
延床面積／耐震性能	1,393㎡	A									
構造	鉄骨造										
取得価格	818,224,030円										

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

9-1 牧之原市史料館



主要建物の外観

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

貴重な文化財を適切に保管できる施設の利用形態を検討する。史料館、民俗資料館、文化財調査事務所の効率的な管理運営に向けた施設の集約等を検討する。財源を確保するための文化財保存地域活用計画を策定する。

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
現状維持（一部改善）	平成31年4月に改定された文化財保護法により「文化財保存活用地域計画」を早期に策定し、文化財の保存活用や取組方針を整理する。また、文化財保護審議会等で、施設のあり方についても協議し、地域の歴史文化の拠点となる施設を目指す。令和2年度、空調設備改修を実施、令和6年度に、いす昇降機設置とトイレ改修を実施予定。必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持し、史料館、民俗資料館、文化財調査事務所の機能を集約した施設の整備を検討する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
牧之原市史料館	対 策	空調設備改修	-	-	-	いす昇降機設置 トイレ改修	-	史料館、民俗資料館、文化財調査事務所の機能を集約した施設の整備を検討	
所在地	相良275-2	事業費 (概算)	18,040 (決算額)	0	0	10,200 (概算額)	0	0	
建築年度／経過年数	1980年 44年								
延床面積／耐震性能	1,125㎡ D								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	235,650,000円								

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費 (概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

9-2 榛原文化センター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

芸術文化や図書館施設等について、庁舎等の他の公共施設と機能を複合化することで、まちの魅力や市民力の向上に繋がる高度な活用方法を検討する。文化センターを活用した榛原図書館の機能拡充を図る。
文化ホールは、安全性を考慮して榛原文化センターのホール棟を取り壊す。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	市民の学習の場である文化センター（会館棟）は、平成24年度に耐震補強工事を実施済み。 牧之原市立図書館基本計画に基づき、令和5年度に会館棟の改修工事を行い、令和6年度に文化の森図書館「いろ葉」を開館した。 ホール棟については、安全性を考慮し、平成30年度に除却工事を実施済み。跡地は駐車場として整備した。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
榛原文化センター(会館棟)			対 策	—	—	図書館 リニューアル 実施設計	図書館 リニューアル 工事	—	—	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	静波1024-3										
建築年度／経過年数	1979年	45年	事業費 (概算)	0	0	4,796 (決算額)	82,596 (決算額)	0	0	0	
延床面積／耐震性能	1,712㎡	A									
構造	鉄骨鉄筋コンクリート										
取得価格	402,344,000円										

榛原文化センター（ホール棟）	対 策	平成30年度に除却済み							
所在地	静波1024-3								
建築年度／使用年数	1979年 39年								
延床面積／耐震性能	1,962㎡ D								
構造	鉄骨鉄筋コンクリート								
取得価格	461,282,000円								
	事業費（概算）								

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

9-3 相良総合センター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

相良総合センター（い〜ら）は、長寿命化を図りながら施設の更なる賢い活かし方を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容	
現状維持（一部改善）		

公共施設維持基金を有効に利用しながら、計画的に修繕し長寿命化を図る。自主事業を実施することにより稼ぐ施設づくりを目指す。令和2年度、空調設備改修工事を実施し、令和4年度には、子育て支援センターの移転に併せた空き部屋の有効活用を検討し、音楽室として令和5年度に実施設計、令和6年度に改修工事を実施する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
相良総合センター	対 策	空調設備 改修 等	—	—	プロジェクター 改修 支援センター 実施設計	支援センター 改修工事 昇降機改修	計画改修(屋 根改修及び軒 裏塗装)	計画修繕(照明改修等)	
所在地									
建築年度／経過年数	2006年	18年							
延床面積／耐震性能	3,817㎡	A							
構造	鉄骨鉄筋コンクリート								
取得価格	1,442,987,000円								
	事業費 (概算)	19,360 (決算額)	0	0	20,614 (決算額)	19,019 (概算額)	27,369 (概算額)	52,161 (概算額)	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費 (概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含まない。

9-4 牧之原市民俗資料館

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

貴重な文化財を適切に保管できる施設の利用形態を検討する。史料館、民俗資料館、文化財調査事務所の効率的な管理運営に向けた施設の集約等を検討する。財源を確保するための文化財保存地域活用計画を策定する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
現状維持	「文化財保存活用地域計画」を早期に策定し、地域における文化財の保存・活用の将来像や取組方針を整理する。計画策定を進める中で、文化財保護審議会等で、効率的な管理運営に向けた施設の集約化等についても検討する。必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持し、史料館、民俗資料館、文化財調査事務所の機能を集約した施設の整備を検討する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
牧之原市民俗資料館			対 策	-	-	-	-	-	-	史料館、民俗資料館、文化財調査事務所の機能を集約した施設の整備を検討	
所在地	波津1642										
建築年度／経過年数	1976年	48年									
延床面積／耐震性能	511㎡	D									
構造	鉄骨造										
取得価格	30,630,000円		事業費(概算)	0	0	0	0	0	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

9-5 相良文化財調査事務所

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

貴重な文化財を適切に保管できる施設の利用形態を検討する。史料館、民俗資料館、文化財調査事務所の効率的な管理運営に向けた施設の集約等を検討する。財源を確保するための文化財保存地域活用計画を策定する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	「文化財保存活用地域計画」を早期に策定し、地域における文化財の保存・活用の将来像や取組方針を整理する。計画策定を進める中で、文化財保護審議会等で、効率的な管理運営に向けた施設の集約化等についても検討する。必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持し、史料館、民俗資料館、文化財調査事務所の機能を集約した施設の整備を検討する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
相良文化財調査事務所	対策	-	-	-	-	-	-	史料館、民俗資料館、文化財調査事務所の機能を集約した施設の整備を検討	
所在地	相良267-2								
建築年度／経過年数	2003年 21年								
延床面積／耐震性能	171㎡ B								
構造	鉄骨造								
取得価格	12,773,000円	0	0	0	0	0	0	0	

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費（概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

10-1 榛原総合運動公園(管理棟、第一次救護所)

1. 20年間の方向性(公共施設マネジメント基本計画等から抜粋)

当面は、榛原総合運動公園(ぐりんぱる)、相良総合グラウンド、静波グラウンド周辺を拠点とし、施設の機能向上に係る整備を進める。体育施設やテニスコートは、利用状況や他の施設の代替利用などを考慮したうえで改修や廃止、多用途利用を検討する。
防災施設は、津波防災まちづくり計画に基づく整備を進めるとともに、地域住民と連携した維持管理体制を構築し、有事に備えて施設を適正に管理する。



主要建物の外観

2. 前期(R2~R9)の方針

方針	取組内容
現状維持	管理棟は、当面の間は、必要な小規模修繕を行ないながら、現状を維持する。 第一次救護所は、当面の間は、必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する。 建築後30年を目途に中規模改修を実施予定。 夜間照明やグラウンド表層土、テニスコートなどの設備については、社会体育施設修繕計画により維持管理等を行う。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

(千円)

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
榛原総合運動公園(管理棟)	対 策	-	-	-	-	フィットネス ルーム空調設 備修繕	-	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	仁田739-3								
建築年度/経過年数	1994年 30年								
延床面積/耐震性能	350㎡ A								
構造	鉄骨造								
取得価格	57,313,000円	0	0	0	0	930 (概算額)	0	0	

榛原総合運動公園(第一次救護所)	対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行 いながら現状維持	
所在地	仁田739-3								
建築年度/経過年数	2014年 10年								
延床面積/耐震性能	69㎡ A								
構造	鉄骨造								
取得価格	20,038,320円	0	0	0	0	0	0	0	

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

10-2 相良総合グラウンド(管理棟、第一次救護所)

1. 20年間の方向性(公共施設マネジメント基本計画等から抜粋)

当面は、榛原総合運動公園(ぐりんぱる)、相良総合グラウンド、静波グラウンド周辺を拠点とし、施設の機能向上に係る整備を進める。体育施設やテニスコートは、利用状況や他の施設の代替利用などを考慮したうえで改修や廃止、多用途利用を検討する。
防災施設は、津波防災まちづくり計画に基づく整備を進めるとともに、地域住民と連携した維持管理体制を構築し、有事に備えて施設を適正に管理する。



主要建物の外観

2. 前期(R2~R9)の方針

方針	取組内容
現状維持	令和4年度にトイレ棟の除却実施。 令和9年度に中規模改修(外壁塗装等)の実施を予定。その後は必要な小規模修繕を行ないながら、現状を維持する。 第一次救護所は、当面の間は、必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する。建築後30年を目途に中規模改修を実施予定。 夜間照明やグラウンド表層土、テニスコートなどの設備については、社会体育施設修繕計画により維持管理等を行う。 なお、令和6年度にサッカーコート1面分を人工芝グラウンドへ改良工事を実施予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

(千円)

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
相良総合グラウンド(管理棟)	対策	-	-	-	-	-	-	-	外壁塗装改修
所在地	菅ヶ谷1050-17								
建築年度/経過年数	1987年/37年								
延床面積/耐震性能	221㎡/A								
構造	鉄骨造								
取得価格	19,934,000円								
	事業費(概算)	0	0	0	0	0	0	0	5,000(概算額)

相良総合グラウンド(第一次救護所)	対策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持
所在地	菅ヶ谷1050-17							
建築年度/経過年数	2014年/10年							
延床面積/耐震性能	52㎡/A							
構造	鉄骨造							
取得価格	16,486,200円							
	事業費(概算)	0	0	0	0	0	0	0

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

10-3 相良B&G海洋センター

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

プールは、学校、公園、観光などとの包括的利用や民間施設との連携による運用を図るとともに、必要な機能の整備を進め、施設の利用効率や市民サービスの向上を図る。体育館は、利用状況や他の施設の代替利用などを考慮したうえで改修や廃止、多用途利用を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容	令和元年度にエアーシェルターを整備し、原子力防災機能を備えた施設となった。 令和7年度を目途に機能向上に繋がる中規模改修を実施し、長寿命化を図る予定。 その後は、社会体育施設修繕計画により維持管理等を行う。
改善		

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
相良B&G海洋センター	対 策	-	-	-	-	中規模改修 (実施設計)	中規模改修 (屋根・外壁補修等)	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地		波津572							
建築年度／経過年数	1984年	40年							
延床面積／耐震性能	1,716㎡	A							
構造	鉄筋鉄骨コンクリート								
取得価格	403,300,000円	0	0	0	0	3,410 (概算額)	60,500 (概算額)	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造	事業費 (概算)		
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

10-4 静波体育館

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

体育館は、利用状況や他の施設の代替利用などを考慮したうえで改修や廃止、多用途利用を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	平成24年度に耐震補強工事を実施済み。 築50年目を目途に、延命化に繋がる中規模改修（外壁工事、内部鉄骨塗替え、改修を基本とし、これに付随する工事を含む。）の実施を予定する。 その後は、社会体育施設修繕計画により維持管理等を行う。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
静波体育館			対 策	—	—	—	—	—	—	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	静波447-3										
建築年度／経過年数	1979年	45年									
延床面積／耐震性能	1,208㎡	A									
構造	鉄筋鉄骨コンクリート										
取得価格	24,720,000円		事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	

	対策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費（概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

10-5 仁田体育館

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

小中学校再編計画と合わせて検討。体育館は、利用状況や他の施設の代替利用などを考慮したうえで改修や廃止、多用途利用を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止	社会体育施設修繕計画により維持管理等を行う。 令和7年度を目途に、除却を実施予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
仁田体育館	対 策	-	-	-	-	除却工事 (実施設計)	除却		
所在地	仁田143-2								
建築年度／経過年数	1983年 41年								
延床面積／耐震性能	575㎡ A								
構造	鉄骨造								
取得価格	51,750,000円								
	事業費 (概算)	0	0	0	0	2,178 (概算額)	55,000 (概算額)		

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費 (概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

－ 海浜体育館 【除却済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

小中学校再編計画と合わせて検討。体育館は、利用状況や他の施設の代替利用などを考慮したうえで改修や廃止、多用途利用を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
廃止	令和2年度に施設を廃止し、令和3年度に除却済み。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
海浜体育館	対 策	－	除却	令和3年度に除却済み					
所在地	波津1555								
建築年度／使用年数	1978年 43年								
延床面積／耐震性能	942㎡ D								
構造	鉄骨造								
取得価格	8,260,000円	0	50,743 （決算額）						

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造	事業費 （概算）		
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

10-6 地頭方体育館

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

体育館は、利用状況や他の施設の代替利用などを考慮したうえで改修や廃止、多用途利用を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
廃止	今後は必要な小規模修繕を行いながら現状を維持するが、建築後60年を期に、令和7年度除却を実施予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名			実施時期	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)			
地頭方体育館			対 策	-	-	-	-	除却工事 (実施設計)	除却					
			所在地	地頭方1574		事業費 (概算)	0	0	0	0	2,373 (概算額)	71,500 (概算額)		
			建築年度／経過年数	1966年	58年									
			延床面積／耐震性能	638㎡	A									
構造	鉄筋コンクリート造													
取得価格	114,840,000円													

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費 (概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

シーサイドプール地頭方【除却済】

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

プールは、学校、公園、観光などとの包括的利用や民間施設との連携による運用を図るとともに、必要な機能の整備を進め、施設の利用効率や市民サービスの向上を図る。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容	
廃止		
		平成30年度に施設を廃止し、除却済み。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名		実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
シーサイドプール地頭方		対 策	平成30年度に除却済み							
所在地	新庄3035									
建築年度／使用年数	1987年	31年								
延床面積／耐震性能	246㎡	-								
構造	鉄筋コンクリート造									
取得価格	139,330,000円									
		事業費 (概算)								

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費（概算）		

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

10-7 片浜体育館

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

体育館は、利用状況や他の施設の代替利用などを考慮したうえで改修や廃止、多用途利用を検討する。



主要建物の外観

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
現状維持	平成28年度に廃校となった体育館を平成29年度から社会体育施設として活用する。 今後は、社会体育施設修繕計画により維持管理等を行う。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
片浜体育館	対 策	-	-	-	-	-	-	必要な小規模修繕を行いながら現状維持	
所在地	片浜1210								
建築年度／経過年数	1986年 38年								
延床面積／耐震性能	903㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	162,540,000円	0	0	0	0	0	0	0	0

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造	事業費（概算）		
取得価格			

※ 対策及び事業費（概算）は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
※ 事業費（概算）は、対策に伴う工事請負費（資産形成）及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含まない。

10ー8 牧之原市多目的体育館(Gas One アリーナ 牧之原)



主要建物の外観

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

相良地区防災拠点整備事業を進めており、原子力災害時に不足する要配慮者を、屋内退避する施設として建設している。施設機能として、平時には市民が多目的に利用できる体育館として機能を有し、原子力災害時には放射線防護設備を有する施設を整備する。

2. 前期（R2～R9）の方針

方 針	取組内容
現状維持	令和5年度に完成した。また、放射線防護施設としてエアシェルターを整備する。 国の補助金を活用し、市のゼロカーボンシティの取組として、エネルギー消費量を従来の建物と比べて50%以上削減するZEB Ready（ゼブ・レディ）の認証取得。 建設後は、必要な小規模修繕を行いながら、現状を維持する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
牧之原市多目的体育館 (Gas One アリーナ 牧之原)	対 策		建設 (実施設計、 工事)	建設 (実施設計、工 事)	建設工事、 エアシェルター 整備	建設工事(繰 越)	-	必要な小規模修繕を行い ながら現状維持	
所在地	須々木157								
建築年度／経過年数	2023年 1年								
延床面積／耐震性能	5,648㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	2,500,000,000円		15,000 (決算額)	1,167,649 (決算額)	1,414,940 (決算額)	439,298 (概算額)	0	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

11-1 油田の里公園(資料館)



主要建物の外観

1. 20年間の方向性(公共施設マネジメント基本計画等から抜粋)

公園修繕計画を策定。地域、民間、NPO等と連携し、その魅力を高め、市内外から多くの人が利用するような機能整備を進める。地域が主体的に管理運営に関わることで、使いやすい、楽しい公園を実現する。維持管理費及び管理方法を見直し、コストを低減する。

2. 前期(R2~R9)の方針

方 針	取組内容
現状維持	公園修繕計画に基づき、築25年程度にあたる令和5年度に雨どい改修、外壁塗装を実施した。 令和7年度に資料館内部のリニューアルを予定。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

(千円)

棟 名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
油田の里公園(資料館)	対 策	—	—	雨どい改修、 外壁塗装 (実施設計)	雨どい改修、 外壁塗装 (工事)	展示室 リニューアル (実施設計)	展示室 リニューアル (工事)	小規模修繕を行ないながら 現状を維持する	
所在地	菅ヶ谷2525-1								
建築年度／経過年数	1997年 27年								
延床面積／耐震性能	325㎡ B								
構造	木造								
取得価格	96,400,790円								
	事業費 (概算)	0	0	1,210 (決算額)	9,416 (決算額)	2,750 (概算額)	39,600 (概算額)	0	

	対 策		
所在地			
建築年度／経過年数			
延床面積／耐震性能			
構造			
取得価格			
	事業費 (概算)		

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせて随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

11-2 旧片浜小学校



主要建物の外観

1. 20年間の方向性（公共施設マネジメント基本計画等から抜粋）

統合により生じた空きスペースは、民間等による施設の再生を通じ、地域活性化に資する活用方法を検討する。小学校施設は、コミュニティなどの拠点として、複合的な利用を検討する。

2. 前期（R2～R9）の方針

方針	取組内容
現状維持	南棟、北棟は、平成29、30年度に廃校施設の利活用推進改修を実施。 平成30年度に「新たな教育、人づくり」の拠点として、公民連携により運営事業者と7年の「普通財産賃貸借契約」を締結。当面の間は、公民連携の手法で、必要な小規模修繕を行いながら現状を維持する。 第2期貸付として、令和7年度から令和16年までの10年間の貸付について、令和5年度に運営事業者を決定し、令和6年度に再契約を行う。 今後10年間の維持管理を見据え、南棟の屋上防水工事に合わせて、屋上断熱や利用促進などに関する改修を実施する。

3. 施設概要

4. 前期スケジュール

（千円）

棟名	実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
旧片浜小学校校舎棟(南)	対策	—	—	—	—	—	屋上の防水、断熱、利用に関する改修	公民連携の手法で、必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する	
所在地	片浜1210								
建築年度／経過年数	1984年 40年								
延床面積／耐震性能	1,261㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	170,235,000円								
	事業費(概算)	0	0	0	0	0	26,000 (概算額)	0	

旧片浜小学校校舎棟(北)	対策	—	—	—	—	—	屋上防水に関する改修	公民連携の手法で、必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する	
所在地	片浜1210								
建築年度／経過年数	1999年 25年								
延床面積／耐震性能	1,414㎡ A								
構造	鉄筋コンクリート造								
取得価格	190,890,000円								
	事業費(概算)	0	0	0	0	0	6,000 (概算額)	0	

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。

※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。

(千円)

棟 名			実施時期	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
旧片浜小学校渡廊下棟			対 策	—	—	—	—	—	—	公民連携の手法で、必要な小規模修繕を行ないながら現状を維持する	
所在地	片浜1210										
建築年度／経過年数	1984年	40年	事業費 (概算)	0	0	0	0	0	0	0	
延床面積／耐震性能	52㎡	A									
構造	鉄筋コンクリート造										
取得価格	7,020,000円										

			対 策		
所在地					
建築年度／経過年数			事業費 (概算)		
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					

			対 策		
所在地					
建築年度／経過年数			事業費 (概算)		
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					

			対 策		
所在地					
建築年度／経過年数			事業費 (概算)		
延床面積／耐震性能					
構造					
取得価格					

※ 対策及び事業費(概算)は、今後具体的にマネジメントを進めていく上での目安であり、市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ随時見直す。事業費の青字は決算額。
 ※ 事業費(概算)は、対策に伴う工事請負費(資産形成)及び委託料であり、機能の維持のために必要となる点検・調査や軽微な維持補修・修繕などの維持管理費は含めない。